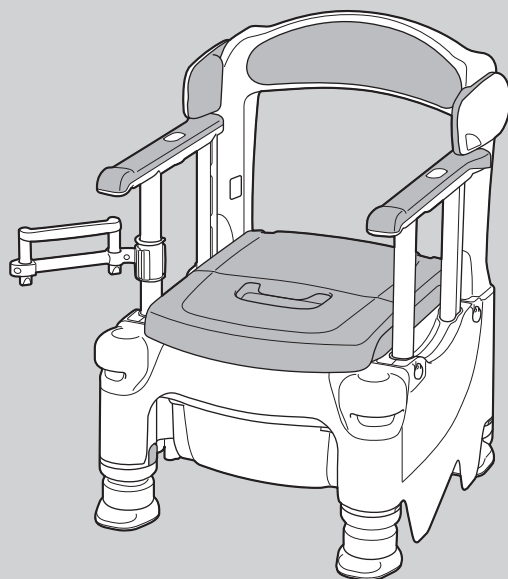


安^{あんじゅ}寿

ポータブルトイレFX-30自動計測タイプ

取扱説明書



本製品をご利用の際は、専用のアプリが必要です。

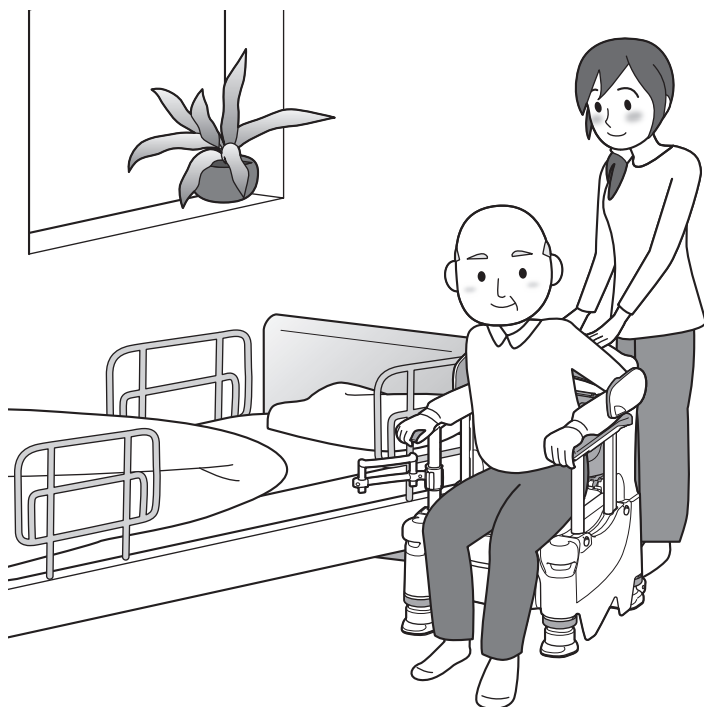
上記のQRコードを読み取り、画面の案内にしたがってダウンロードしてください。

最大使用者体重：100kg

ご使用前にこの取扱説明書と保証書をお読みください。

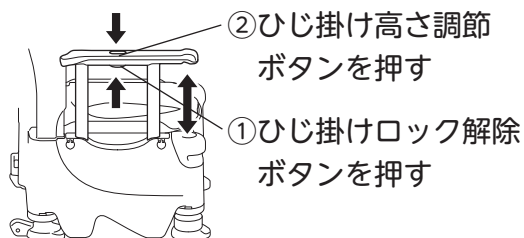
このたびは本製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ・正しくお使いいただくため、ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- ・取扱説明書を読んだあとは必ず保管してください。



ひじ掛け高さの調節方法

①ボタンを押したまま②ボタンを押して、ひじ掛けを上下にスライドして高さ調節します。



保存版
(保証書付)

ARONKASEI CO.,LTD.

もくじ

確認しましょう



製品の特長

- ・自動計測タイプの特長……………2



確認しましょう P.3～6

- ・購入品と梱包品の確認……………3
- ・各部の名称……………3～4
- ・商品の寸法図と仕様……………5～6

安全上の注意



安全上のご注意 P.7～11

ご使用の前に



ご使用の前に P.12～27

- ・自動計測タイプ使用上のご注意……………12～13
- ・組み立てましょう……………14～15
- ・各部の調節をしましょう……………16～19
- ・ペーパーホルダーの使い方……………20～21
- ・便座シートをとりつけましょう……………21
- ・クラウドサービスと接続する準備をしましょう……………22
- ・アプリをダウンロードしてログインしましょう……………23～24
- ・アプリの初期設定をしましょう……………24～27
- ・各種通知の設定をしましょう……………27

使いましょう



使いましょう P.28～35

- ・ご使用になる前に……………28
- ・使いかた……………28～35
- 使用前の準備のしかた……………28～31
- 汚物処理のしかた……………32
- 移動のしかた……………33
- こんな使いかたができます……………33～35
- より快適にご使用いただくために……………35

お手入れしましょう



お手入れしましょう P.36～40

- ・お掃除のしかた……………36～39
- ・点検のしかた……………39～40
- ・交換部品……………40

困ったときには



困ったときには P.41～44

- ・よくあるご質問……………41
- ・故障かな？と思ったら……………42～44
- ・知的財産権などについて……………46
- ・保証とアフターサービス……………46～47

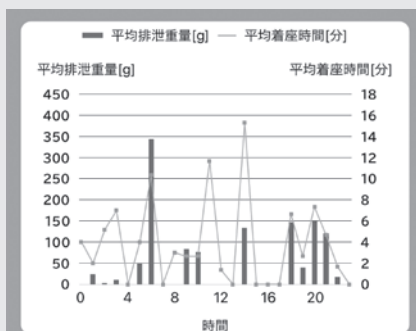
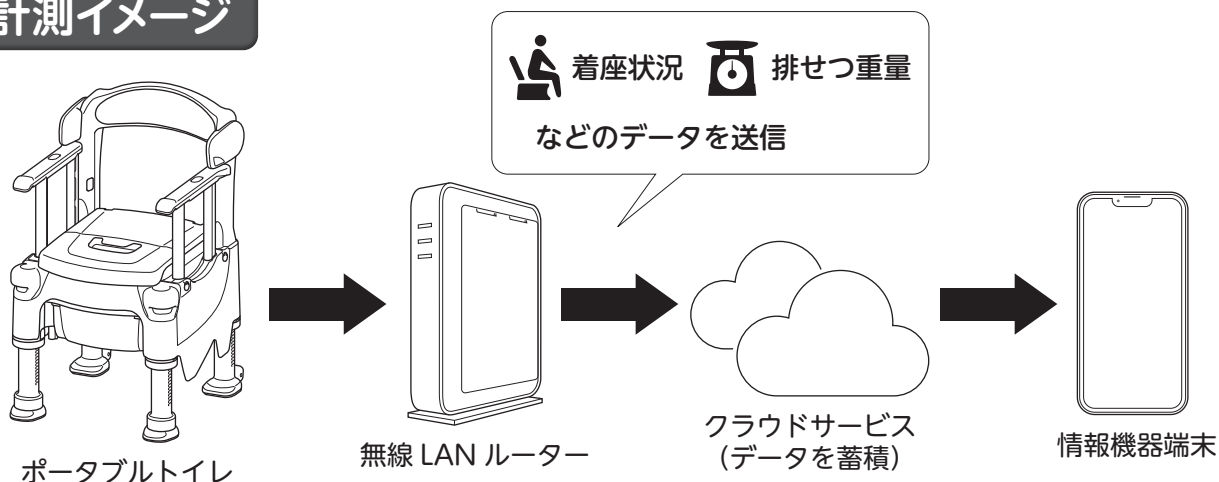


製品の特長

自動計測タイプの特長

「自動計測タイプ」は、バケツへの排せつ重量の計測やトイレへの着座状況を検知し、ご利用者の健康管理と介助者様の見守り作業を補助するポータブルトイレです。専用のアプリ(自動計測トイレ)でクラウドサービスと接続することで、スマートフォンなどの情報機器端末から計測結果を確認することができます。

計測イメージ



※分析画面の一部



※ホーム画面の一部

● 排せつ重量の計測機能

- バケツ内の排せつ重量と着座時間を自動で計測し、その記録を閲覧することができます。
- 排泄リズム、頻尿、便秘、脱水症状などの健康管理に役立てることができます。
- 指定した期間内で時間帯ごとの排せつ重量、着座時間の平均値をグラフで表示し、トイレ誘導などに役立てることができます。
- バケツを交換したい重量を設定すれば、設定重量を超えると情報機器端末へ通知でお知らせすることができます。

● 着座状況の検知機能

- ポータブルトイレへの着座、離座を検知し情報機器端末に通知でお知らせします。日々の見守り負担の軽減に役立てることができます。
- ポータブルトイレに設定した時間を超えて着座した場合、情報機器端末へ通知でお知らせすることができます。

※アプリの内容は予告なく変更（文字など）となる場合があります。

👉 確認しましょう

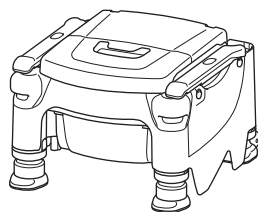
購入品と梱包品の確認

梱包品が揃っているか、下のイラストを見ながら確認しましょう。



組み立てる前に梱包品のご確認をお願いいたします。

本体（便座含む） 1 台



本体の中に
梱包

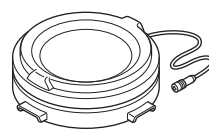
バケツ 1 個



吸着便座シート
1 個



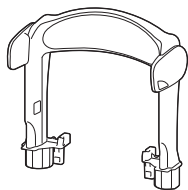
重量センサーユニット
1 個



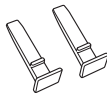
バケツの中に梱包

背もたれ 1 個

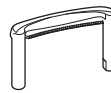
（着座センサーユニット含む）



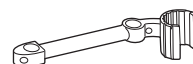
背もたれ固定ピン
2 個



ペーパーカッター
1 個



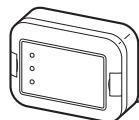
ホルダー軸
1 個



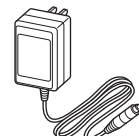
ホルダー受け
1 個



制御ボックス 1 個



AC アダプター 1 個



防臭消耗品

※制御ボックスと AC アダプターは小箱の中に梱包されています。

各部の名称

背もたれクッション

側方ガード

着座センサー
カバー

背もたれ本体

上蓋

姿勢保持
グリップ

本体

後脚

前脚

脚高さ調節
ボタン

脚ゴム

脚部固定ナット
前脚アジャスター

AC アダプター

ダンパー

便座

受け板

バケツ柄

バケツ蓋

バケツ

確認しましょう

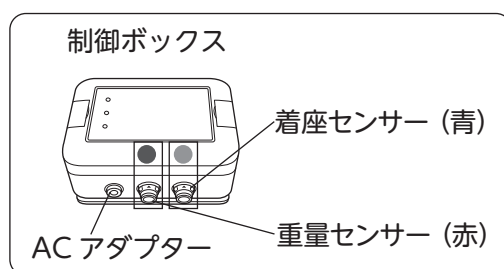
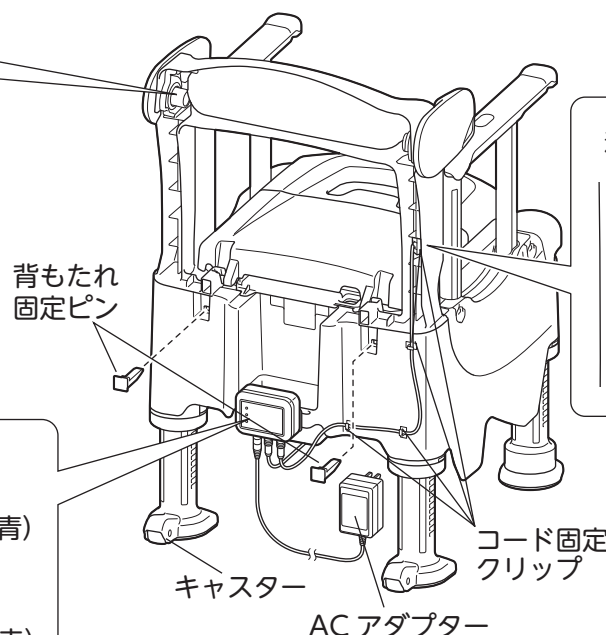
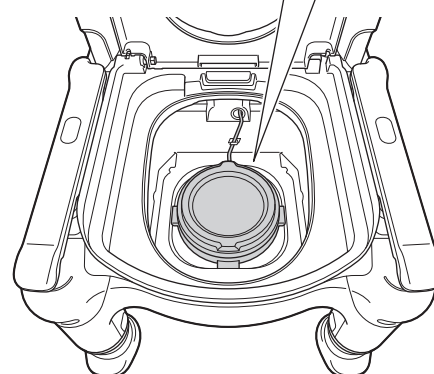
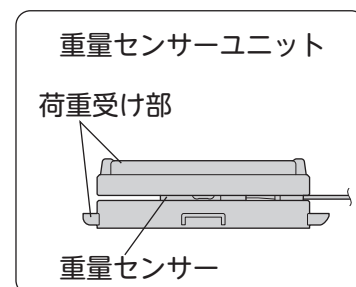
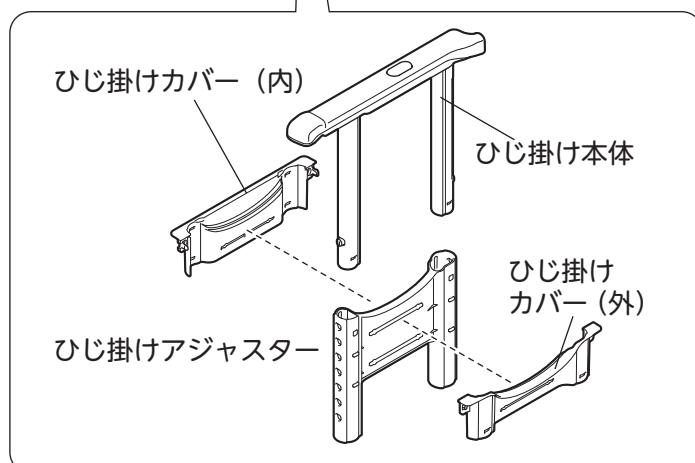
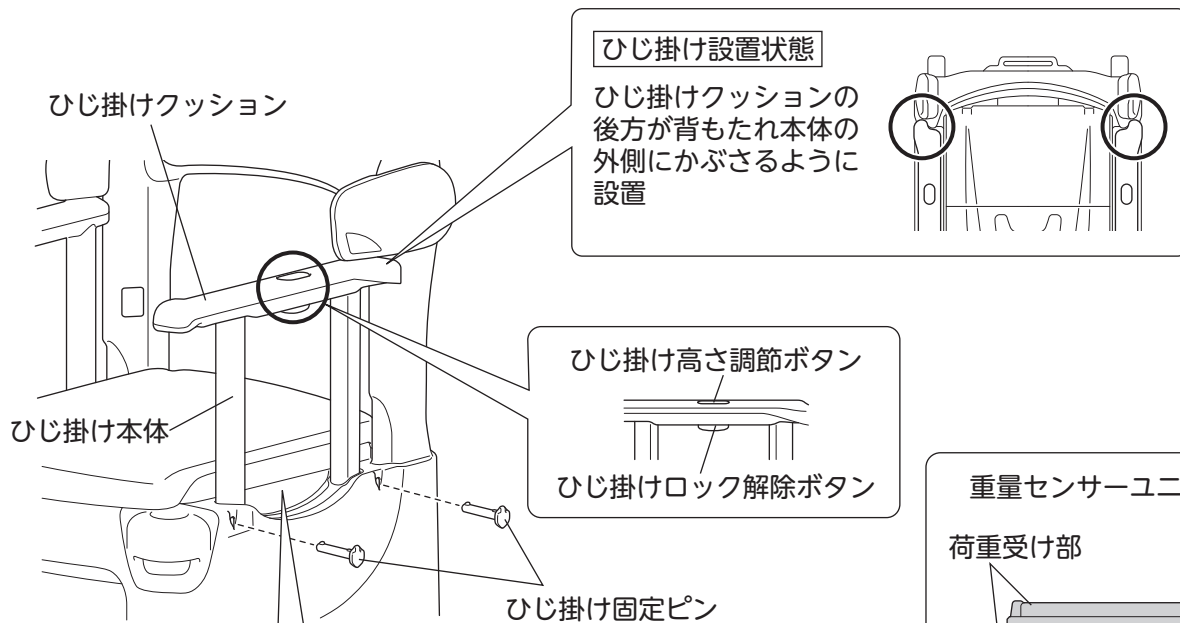
！安全上の注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには



！ 確認しましょう

！ 安全上のご注意

✖ ご使用の前に

♡ 使いましょう

💧 お手入れしましょう

？ 困ったときには

👉 確認しましょう

商品の寸法図と仕様

商品寸法図

単位：cm

便座から
ノーマルポジション設定：0、6～24 [3cmピッチ] (8段階)
ハイポジション設定：6、12～30 [3cmピッチ] (8段階)

便座まで
35～49
(15段階)

76～90

60

63

41

31

42.5

19

36

32

53

確認しましょう

！安全上の注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

仕様

品 名		ポータブルトイレ FX-30 自動計測タイプ	
構成部品	ポータブルトイレ	部 品 名	材 質
		本体、背もたれ本体、上蓋、便座、受け板、バケツ、姿勢保持グリップ、ひじ掛け本体（支柱部）、ひじ掛けクッション、前脚（支柱部）、後脚、ペーパーカッター、ホルダー軸	ポリプロピレン
		前脚（下部）、前脚アジャスター	ABS 樹脂
		背もたれクッション	ポリエチレン
		脚ゴム	エラストマー
		キャスター（車輪部）	ポリアセタール
	重量センサーユニット	重量センサーユニット 荷重受け部	ポリプロピレン
		重量センサー	アルミニウム
	着座センサーユニット	着座センサーカバー	ポリカーボネート
		着座センサー筐体	ABS 樹脂
	制御ボックス	制御ボックス（ケース）	AS 樹脂
バケツ容量		約 9L	
サイズ		幅 53 × 奥行き 63 × 高さ 76 ～ 90 [cm] (便座までの高さ 35 ～ 49cm [1 cm ピッチ])	
重量		13.5kg	
定格		(AC アダプター) 入力：AC100V・50/60Hz 出力：DC5.0V	
消費電力		約 1 W	
Bluetooth® 規格		4.2	
無線 LAN 規格		IEEE 802.11b/g/n (n は 2.4GHz のみ)	
コード長		AC アダプター：約 1.9m 重量センサーユニット：約 0.5m 着座センサーユニット：約 0.6m	

計測精度

計量範囲	計測精度
0 kg ～ 5 kg	± 30g

※バケツ自体の重量は除きます。
※重量は 1 g 単位で計測します。

着座と離座の判断

着座と離座をアプリに通知するまでの時間は
下記の判定時間に加えて、ネット通信時間が加わります。

着座判定	着座後 10 秒
離座判定	離座後 3 秒

廃棄上のご注意

お住まいの地域の分別ルールにしたがって廃棄してください。

確認しましょう

！安全上のご注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

！ 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



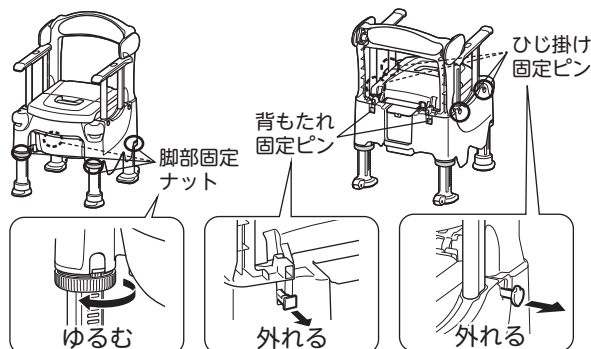
警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を説明しています。

！ 必ず行うこと ！

ご使用の前に右図の部品がゆるんだり、外れたりしていないか各部にガタつきなど、異常がないか点検すること

本体が不安定になり、転倒やけが、故障、破損の原因になります。



ひじ掛けの高さを調整した後、しっかり固定されているか確認すること



ひじ掛けが固定されていないと、転倒やけが、故障、破損の原因になります。

本体に体を十分に近づけてから座ること

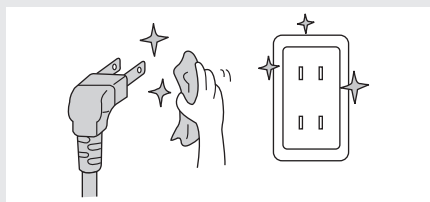
本体が離れていると浅座りになり、転倒やけがの原因になります。



電気部品に関する注意

電源プラグ、コンセントはきれいにすること

電源プラグの周辺やコンセント差し込み部にほこりがついていない場合はよくふいてください。火災の原因になります。



電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込むこと

感電、ショート、発煙、発火の原因になります。



雷が発生しているときは電源プラグを抜くこと

故障の原因になります。



電源プラグを抜く

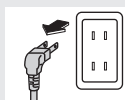


次のときは電源プラグを抜くこと



電源プラグを抜く

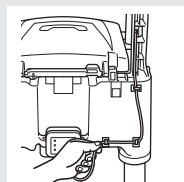
- ・長期間使用しないとき
- ・お手入れするとき
- ・各部の調節をするとき



感電、事故の原因になります。

着座センサーユニットのコードは必ず本体のコード固定クリップで固定すること

転倒、つまづきの原因になります。



確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

絶対にしないこと

絶対に分解、修理、改造をしないこと



本体機能が正常にはたらかず、けがの原因になります。

分解禁止

故障したままで使いつづけないこと

故障とは…

- ・異音、異臭がしている
- ・製品が異常に熱い
- ・製品にひびや割れが入っている
- ・製品から煙がでている …など

故障したまま使いつづけると、けがや火災・感電の原因になります。

すぐに使用を中止し、販売店に連絡してください。

商品梱包用のポリ袋は幼児の手が届くところに置かないこと

幼児がかぶると窒息するおそれがあります。

介助者がいない場合、自分自身の身体を十分に安定させられないときは使用しないこと

転倒やけがの原因になります。

ふらつきがある方など



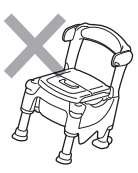
脚部固定ナットがゆるんだ状態で使用しないこと

本体から脚が外れ、転倒やけが、故障、破損の原因になります。



正常でない状態(本書の指定以外の状態)では使用しないこと

- ・ひじ掛け、背もたれ、脚、側方ガードなど部品を外している状態
- ・ひじ掛けを左右差し替えた状態
- ・脚の向きを変えた状態
- ・脚の高さが左右で異なる状態
- ・前脚が後脚よりも高い状態(後傾状態)
- ・後脚が前脚よりも3cm以上高い状態(前傾3°を超える前傾状態)
- ・ひじ掛け、前脚・後脚が目盛りの位置以外の高さの状態など、正常でない状態で使用すると、転倒やけが、故障、破損の原因になります。



体重が100kgを超える方は使用しないこと

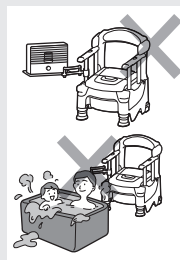
転倒やけが、故障、破損の原因になります。



不安定な場所や、近くに火気や水気がある場所には設置しないこと

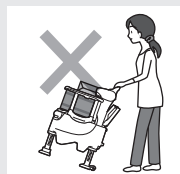
- ・浴室内など湿気の多い場所
- ・ストーブなど火気が近くにある場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・床が平坦ではなく不安定な場所

火災・変形・変色などが起こり、場合によっては転倒やけがの原因になります。



物をのせたまま移動させないこと

- ・人や物をのせたまま移動させない
- ・バケツ内に水や汚物を入れたまま移動させない



けが、故障、破損、服や床を汚す原因になります。

製品に過度な力や強い衝撃を加えないこと

- ・ひじ掛けや背もたれ、側方ガードを移動時の手すり代わりにする
- ・立ち座り時にひじ掛けに全体重がかかるような過度な横方向の力を加える
- ・便座・上蓋の上に立つ
- ・製品を落とす
- ・上蓋やひじ掛けの上に腰かける …など

転倒やけが、故障、破損の原因になります。



立ち座り時にペーパーホルダーや側方ガードを手すり代わりにしないこと

転倒やけが、故障、破損の原因になります。



側方ガードをつかんで移乗動作や体の向きを変える動作をしないこと

転倒やけが、故障、破損の原因になります。



子どもを遊ばせるなど、他の用途では使用しないこと



確認しましょう

！安全上の注意

＊準備しましょう

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

！ 安全上のご注意



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を説明しています。

⊘ 絶対にしないこと ⊘



電気部品に関する注意

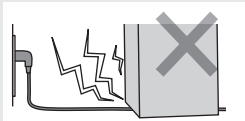
電源プラグ、電源コードを破損するようなことをしないこと

また、電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるんだ状態で使用しないこと

下記のことを行くと、電源プラグや電源コードが傷つきます。

- 重い物をのせる
- ドアのすき間などにはさむ
- 加工する
- 折り曲げる
- 無理に束ねる
- 熱器具に近づける
- 電源コードを引っ張ってポータブルトイレを移動させる
- 電源プラグを差したまま移動させる

電源プラグや電源コードが傷んだまま使用すると、感電、ショート、火災の原因になります。



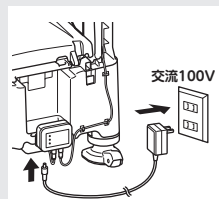
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと

感電やけがの原因になります。



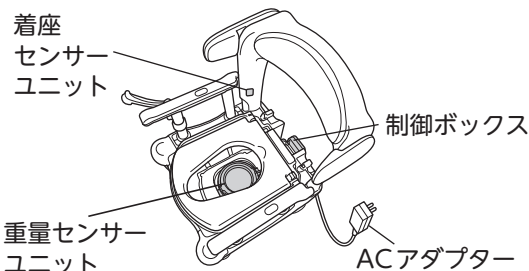
配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外では使用しないこと

他の器具と併用し、定格を超えると、コンセント部が異常発熱して、火災の原因になります。



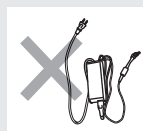
以下の場所に尿や水をかけないこと

感電、ショート、火災の原因になります。



専用のACアダプター以外は使用しないこと

感電、ショート、火災の原因になります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

⊘ 絶対にしないこと ⊘

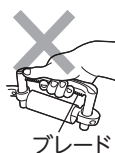
バケツに水や汚物が入っている状態で、本体を移動させたり、便座の高さを調節しないこと

バケツの水や汚物がこぼれ、床などを汚す原因になります。



ペーパーカッターのブレードに強く触れないこと

ブレードに強く触れるとけがの原因になります。



側方ガードやペーパーホルダーをつかんでトイレを移動させたり、傾けないこと

けが、故障、破損の原因になります。



無理な段差や凹凸面では、キャスター移動をおこなわないこと





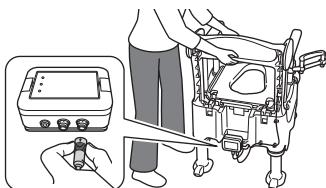
注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

！ 必ず行うこと ！

背もたれを外す時は制御ボックス右側のコネクタを取り外すこと

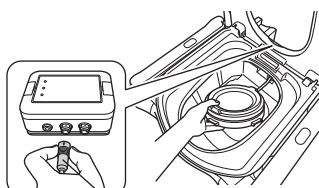
断線して故障の原因になります。



コネクタ

重量センサーユニットを外す時は制御ボックス中央のコネクタを取り外すこと

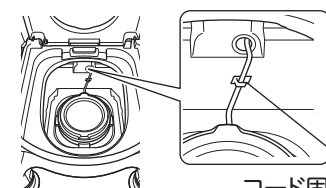
断線して故障の原因になります。



コネクタ

重量センサーユニットを本体に取り付ける時はコードをコード固定クリップに取り付けること

重量を正しく計測できない原因になります。

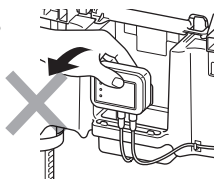


コード固定クリップ

⊘ 絶対にしないこと ⊘

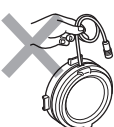
制御ボックスやコードを引っ張ってポータブルトイレを移動させないこと

断線して故障の原因になります。



重量センサーユニットはコードだけをもって運ばないこと

断線して故障の原因になります。



立ち小便でトイレ利用しないこと

着座センサーが濡れて製品故障の原因になります。重量を正しく計測できない原因になります。

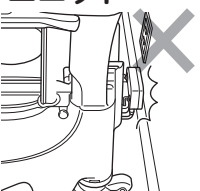
ACアダプターのコードを移動経路上に設置しないこと

コードにつまづいてけがの原因や、製品故障の原因になります。



制御ボックスや着座センサーユニットを壁などにぶつけないこと

制御ボックスや着座センサーユニットが破損し、故障の原因になります。



着座センサーカバーの表面を傷つけないこと

着座・離座の誤検知の原因になります。

着座センサーカバーの前に布団を被せたり、荷物などで遮らないこと

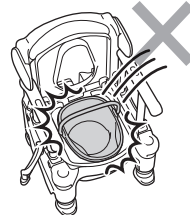
着座・離座の誤検知の原因になります。

金属板・鏡面のもの・インバーター照明の近くや、太陽光や照明灯が着座センサーカバーに直接当たる場所には設置しないこと

着座・離座の誤検知の原因になります。

バケツを置く時は乱暴に置かないこと

重量センサーユニットが破損し、正しく重量を計測できない原因になります。



バケツの中には水・汚物を5kg以上溜めないこと

重量センサーの測定精度が低下したり、製品故障の原因になります。

バケツの蓋をバケツにセットしたままトイレに座らないこと

座った時の体重が重量センサーに加わり、製品故障の原因になります。



確認しましょう

！安全上の「注意」

✕準備しましょう

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

！安全上のご注意



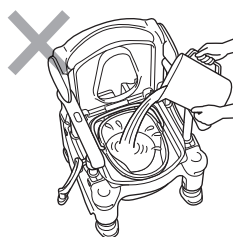
注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

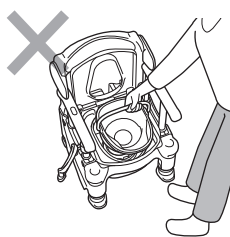
⊘ 絶対にしないこと ⊘

排せつ重量を計測するためには以下のことを行わないこと

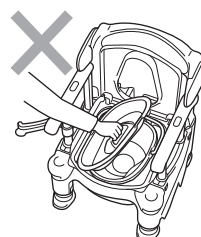
トイレ利用前にアプリのホーム画面最下部の「バケツ重量リセット」をタップし、トイレに設置したバケツ（水含む）の重さを差し引いて計測状態に移ります。バケツ重量リセットの後に以下の動作をすると重量が変化し、正しく計測できない原因になります。



バケツ重量リセットの
後に水を入れる



バケツ重量リセットの
後にバケツを置く



バケツ蓋をした状態でバケツ
重量リセットをする

ACアダプターを差し込んでから30秒以内にバケツへ排せつしないこと

正しく排せつ重量を計測できない原因になります。

●お手入れ・保管時の注意 以下の行為を行うと、製品の変色や劣化がすすむ原因になります。

次にあげるものではお手入れしないこと

- ・シンナー ・クレゾール ・酸、アルカリ性洗剤
- ・塩素系薬剤（洗剤）や熱湯（煮沸消毒など）による殺菌、消毒
- ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、その他製品を傷つけるもの

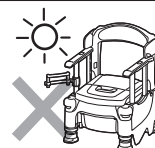
※重量センサーユニット、着座センサーユニットは、上記のほかにアルコールも使用しないでください。

※ひじ掛け、脚は上記のほかに、住宅用洗剤・アルコールも使用しないでください。
製品が劣化し、けがの原因になります。



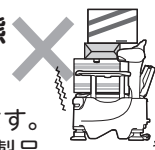
屋外に放置したり、直射日光に当てたりしないこと

劣化および変色の原因になります。



製品の上に重量物をのせた状態で保管しないこと

- ・製品が変形し、けがの原因になります。
- ・重量センサーに荷重が加わると、製品故障の原因になります。



確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

✖ ご使用の前に

自動計測タイプ使用上のご注意

ご使用について

排せつ重量の測定機能

詳しくは…P.2「自動計測タイプの特長」へ

- 本製品は医療機器ではありません。診断や治療には使用しないでください。
- 本製品で計測する排せつに関する情報は健康管理やトイレ誘導の目安としてご利用ください。ご利用者様の健康状態につきましては、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 日本国外では使用しないでください。日本国外で使用すると、その国の電波法などに抵触する恐れがあります。
- 平坦で固い床の上で安定した場所に置いてください。（じゅうたんなどの上では正しく重量計測ができない可能性があります）
- 振動の激しい場所に設置および保管しないでください。
- 汚物処理袋（当社「すっきりポイ」など）を使用すると、重量の誤差が大きくなり正しく計測できません。

着座状況の検知機能

詳しくは…P.2「自動計測タイプの特長」へ

- 本製品はご利用者様の着座状態を把握するための補助的なシステムであり、ご利用者様の転落・転倒事故などを防ぐことを何ら保証するものではありません。
また、通信環境により誤通知の可能性や検知できない場合があります。万が一発生した事故などによる損害について、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

Bluetooth[®] 機能について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている構内無線局、アマチュア無線局などが運用されています（以下それらを総称して「他の無線局」とします）。

1. 本製品でBluetooth[®] 機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する他の無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品でBluetooth[®] 機能を使用するにあたり、他の無線局との間に電波干渉の事例が発生した場合は速やかに、利用を停止してください。混信回避の対処として、使用場所の変更やパターションの設置などをお試しください。解決できない場合は、お買い上げいただいた販売店までご相談ください。

確認しましょう

！安全上のご注意

✖ご使用の前に

❤使いまししょう

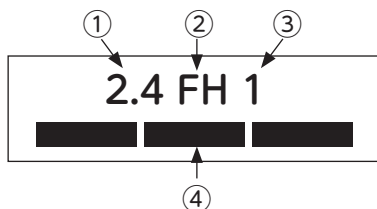
💧お手入れしまししょう

？困ったときには

✖ ご使用の前に

●Bluetooth®機能のスペック（仕様）について

本製品のBluetooth®機能のスペック（仕様）は、下記の通りです。



- ① 2.4 : 2,400MHz (2.4GHz) 帯を利用する無線設備を示します。
- ② FH : 変調方式が FH-SS 方式であることを示します。
- ③ 1 : 想定される与干渉距離が 10m 以下であることを示します。
- ④ ■■■■■ : 2,400MHz ~ 2,483.5MHz の全帯域を利用し、かつ無線局の帯域を回避可能であることを示します。

無線 LAN 機能について

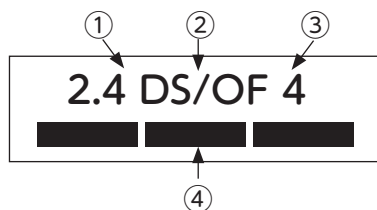
本製品は無線LAN機能を利用し、情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に接続できます。一方、セキュリティの設定を行っていないときは第三者に情報を盗み見られてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティ設定を行い、使用することを推奨します。

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている構内無線局、アマチュア無線局などが運用されています（以下それらを総称して「他の無線局」とします）。

1. 本製品で無線LAN機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する他の無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品で無線LAN機能を使用するにあたり、他の無線局との間に電波干渉の事例が発生した場合は速やかに、利用を停止してください。混信回避の対処として、使用場所の変更やパーティションの設置などお試しください。解決できない場合は、お買い上げいただいた販売店までご相談ください。

●無線LAN機能のスペック（仕様）について

本製品の無線LAN機能のスペック（仕様）は、下記の通りです。



- ① 2.4 : 2,400MHz (2.4GHz) 帯を利用する無線設備を示します。
- ② DS/OF : 変調方式が DS-SS 方式、OFDM 方式であることを示します。
- ③ 4 : 想定される与干渉距離が 40m 以下であることを示します。
- ④ ■■■■■ : 2,400MHz ~ 2,483.5MHz の全帯域を利用し、かつ無線局の帯域を回避可能であることを示します。

確認しましょう

！安全上の注意

✖ ご使用の前に

♡ 使いましょう

💧 お手入れしましょう

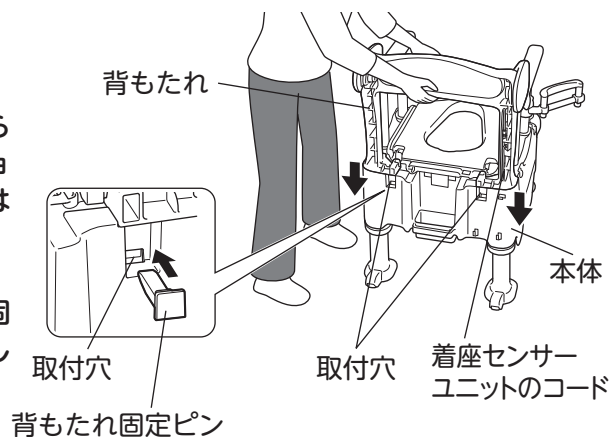
？ 困ったときには

組み立てましょう

組み立てかた

1. 背もたれを本体に固定します

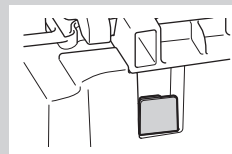
- ①着座センサーユニットのコードを引っ張らないように注意しながら背もたれクッションのある方を前面にして本体の取付穴にはめ込みます。
- ②背もたれの両支柱の後ろ側から背もたれ固定ピンで、左右2ヶ所をしっかりと固定します。



警告

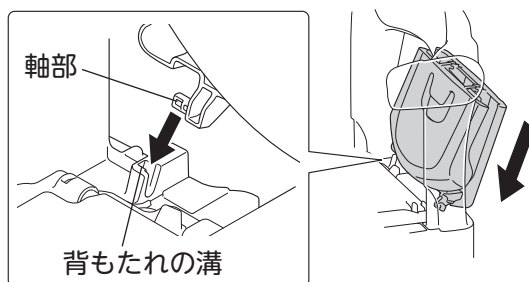


背もたれ固定ピンで背もたれを必ず固定すること
背もたれが外れ、不安定になり、けがの原因になります。



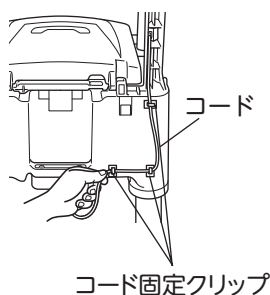
2. 上蓋を本体に固定します

上蓋を二つ折りにして軸部を背もたれの溝へ差し込みます。



3. センサーを制御ボックスに接続します

着座センサーユニットの接続方法



- ①背もたれ支柱にテープ止めされたコードを本体後方のコード固定クリップに固定します。



- ②着座センサーユニットのコネクタのキャップを外し、制御ボックス右側のコネクタが青色同士となるように挿入してください。

確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

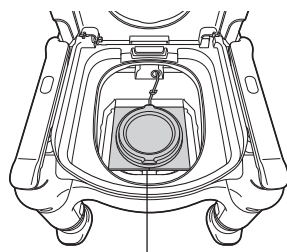
💧お手入れしましょう

？困ったときには

✖ ご使用の前に

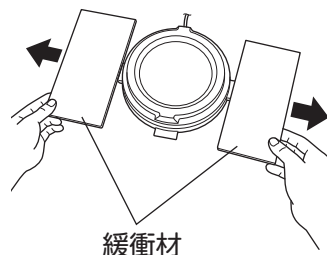
重量センサーユニットの接続方法

- ① バケツを取り出し、本体の中にある重量センサーユニットを取り出します。



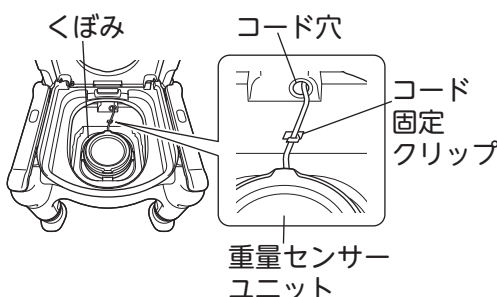
重量センサーユニット

- ② 重量センサーユニットの受け皿同士に挟まれた緩衝材を取り出します。



緩衝材

- ③ 重量センサーユニットを本体の中のくぼみに合わせて置き、コード固定クリップでコードを固定した後、本体後方のコード穴に通します。



重量センサーユニット

- ④ 重量センサーユニットのコネクタキャップを外し、制御ボックス中央のコネクタが赤色同士となるように挿入してください。

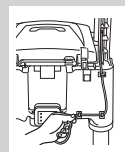


警告



着座センサーユニットのコードは必ず本体のコード固定クリップで固定すること

転倒、つまづきの原因になります。

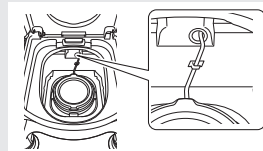


注意



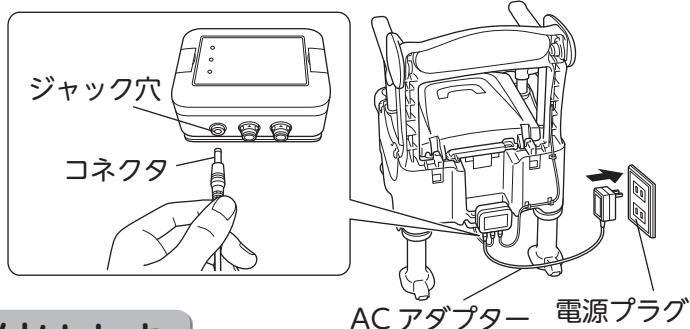
重量センサーユニットを本体に取り付ける時はコードをコード固定クリップに取り付けること

重量を正しく計測できない原因になります。



4. 制御ボックスに電源を入れます

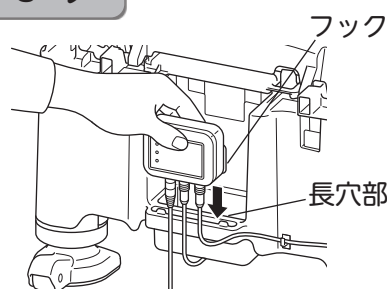
ACアダプターのコネクタを制御ボックスの底面にあるジャック穴に差し込み、ACアダプターの電源プラグを家庭用コンセント（交流 100V 50/60Hz）に差し込んでください。
※電源スイッチはありません



ACアダプター 電源プラグ

5. 制御ボックスを本体に取り付けます

制御ボックス裏面のフックを本体後側（長穴部）にひっかけて固定します。



フック

長穴部

確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

各部の調節をしましょう

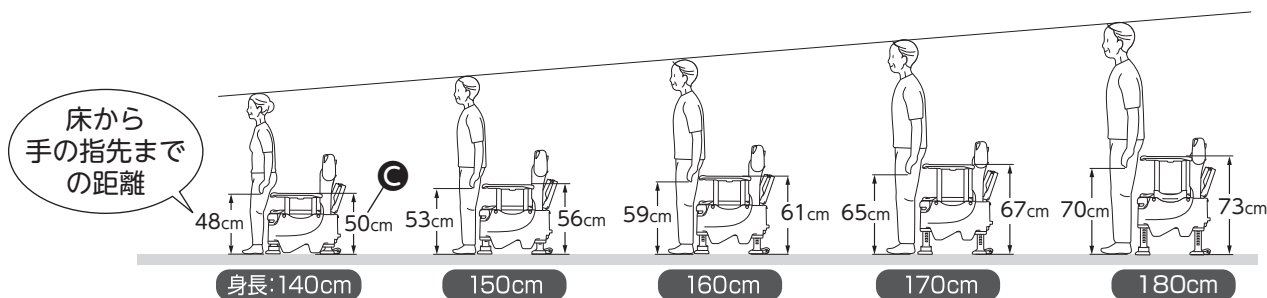
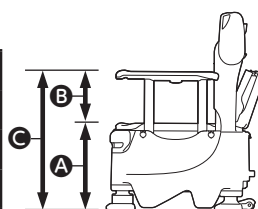
設定の目安

- ご使用される方の体格や症状に合わせて、便座の高さやひじ掛けの高さを調節してください。便座、ひじ掛けは工具を使わずに高さ調節できます。
- 排泄や移乗をおこないやすいよう、利用する方の体格に合った設定をしてください。また、調節はお買い上げの販売店、ケアマネジャーなど専門家に相談することをおすすめします。



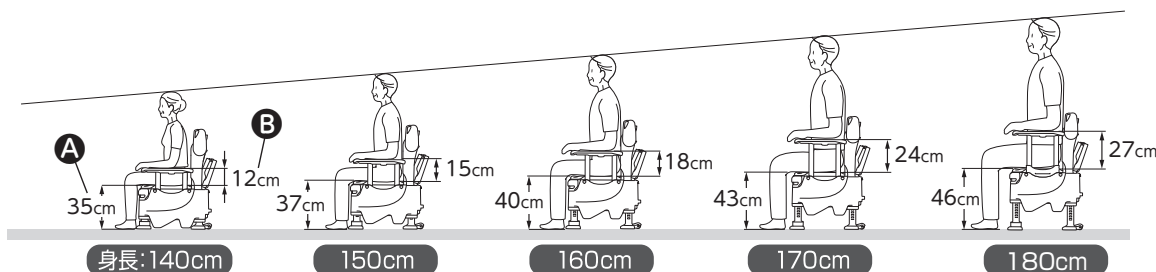
①ひじ掛けをつかんでゆっくり座りたい場合の設定目安

身長	140cm	150cm	160cm	170cm	180cm
Ⓐ便座の高さ	35cm	38cm	40cm	43cm	46cm
Ⓑひじ掛けの高さ	15cm	18cm	21cm	24cm	27cm
Ⓒ床からひじ掛け先端までの高さ	50cm	56cm	61cm	67cm	73cm



②肩に負担をかけずに座位保持やひじ掛けをプッシュアップしたい場合の設定目安

身長	140cm	150cm	160cm	170cm	180cm
Ⓐ便座の高さ	35cm	37cm	40cm	43cm	46cm
Ⓑひじ掛けの高さ	12cm	15cm	18cm	24cm	27cm



※上図の体格の数値はあくまで平均値であり個人差があります。
最終的には本人の身体寸法を基準にしてください。

確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

❤使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

✖ ご使用の前に

ひじ掛け高さ調節のしかた

設定したいひじ掛けの高さを決めます

ひじ掛け高さは、ノーマル / ハイポジション設定ができます。

※出荷時はノーマルポジション設定になっています。ハイポジション設定にしたい場合はひじ掛けアジャスターの高さ調節を行ってください。

ノーマルポジション設定：便座から 0、6～24cm [3cm ピッチ] (8段階)

座位移乗によるひじ掛け昇降を行う場合におすすめ

肩に負担をかけずに座位保持やひじ掛けをプッシュアップしたい場合におすすめ

ハイポジション設定：便座から 6、12～30cm [3cm ピッチ] (8段階)

ひじ掛けをつかんでゆっくり座りたい
場合におすすめ

詳しくは…P.16「設定の目安」へ

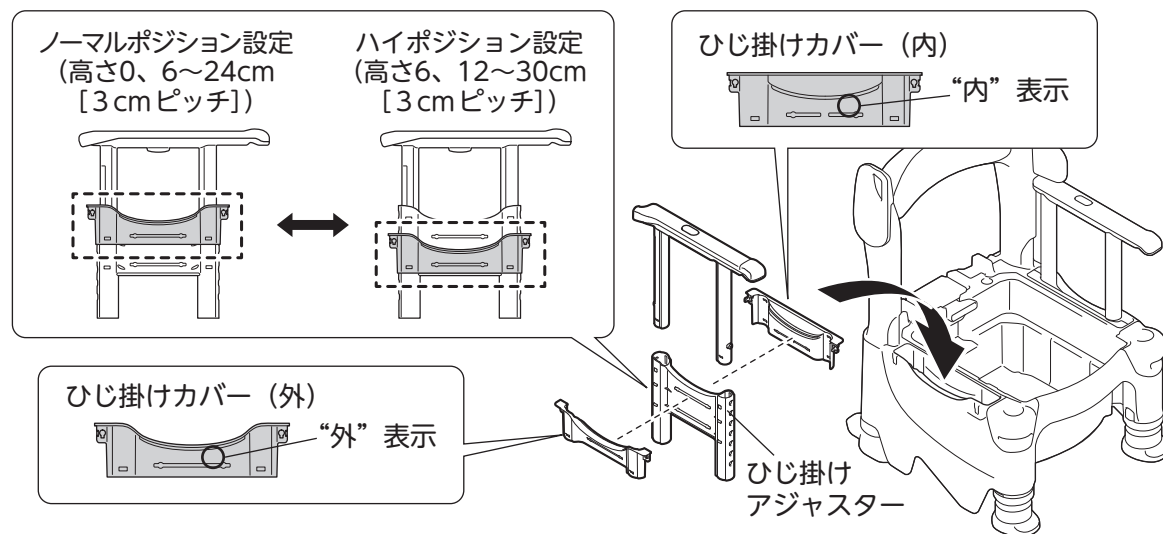
1. ひじ掛けのノーマル / ハイポジション設定を変更する場合 ひじ掛けアジャスターの高さ調節を行います

①本体から、上蓋、受け板を外してください。

②ひじ掛け固定ピンを 180° 回して引き抜きます。ひじ掛けカバーをつかみながら、本体からひじ掛けを引き抜くと、ひじ掛けアジャスターとひじ掛けカバー（内）（外）が一緒に抜けます。



③ご希望のノーマル / ハイポジション設定にするため、抜いたひじ掛けアジャスターにひじ掛けカバーの取付位置を変えて取り付け、本体に差し込んでください。



④ひじ掛け固定ピンを差して、180° 回し固定します。
最後に本体へ受け板、上蓋を取り付けてください。



2. ひじ掛けの高さを調節します

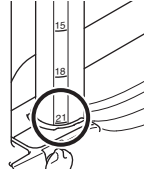
ひじ掛けロック解除ボタンを押さないと、ひじ掛け高さ調節ボタンが押せない安全構造です。

①ひじ掛けロック解除ボタンを押したままひじ掛け高さ調節ボタンを押し、ご希望の高さにスライドさせ、両方のボタンを離します。

②ひじ掛け本体を少し上下に動かすと、カチッという音がしてひじ掛けが固定されます。

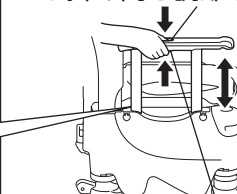
高さ設定位置（図は 21cm 設定）

目盛り

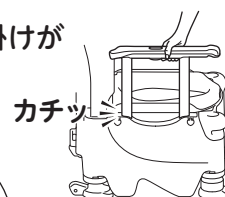


ハイポジション設定の場合は目盛りに+6cmした値

ひじ掛け高さ調節ボタン



ひじ掛けロック解除ボタン



3. 固定状況を確認します(完了)

最後にひじ掛けを軽くゆすり、ひじ掛けが本体にしっかりと固定されていることを確認して完了です。



警告



ひじ掛けは目盛りの位置以外の高さで使用しないこと

目盛りの位置以外で使用するとひじ掛けが外れたり、不意にスライドしたりして、けがの原因になります。

ひじ掛けの高さを調節した後、しっかりと固定されているか確認すること

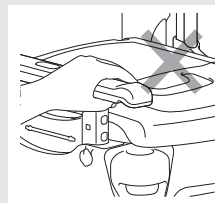
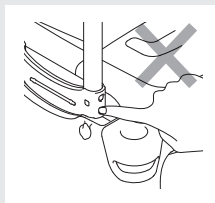
ひじ掛けが固定されていないと、転倒やけが、故障、破損の原因になります。

注意



ひじ掛けの高さ調節時に、ひじ掛けアジャスターの穴部やひじ掛け本体とひじ掛けアジャスターの接触部に触れないこと

手指がはさみ込まれ、けがの原因になります。

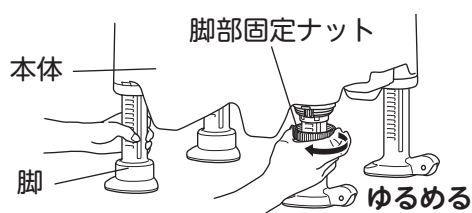


便座高さ・便座角度調節のしかた

●便座の高さは、35 ～ 49cm の間で調節することができます。調節の方法は以下の手順にしたがって行ってください。脚部固定ナットをゆるめないと、脚高さ調節ボタンが押せない安全構造です。

1. 脚部固定ナットをゆるめます

脚部固定ナットは前後ともゆるめてください。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

✖ ご使用の前に

2. 脚の高さを合わせます

- ①脚高さ調節ボタンを押し、ご希望の高さにスライドさせ、ボタンを離します。

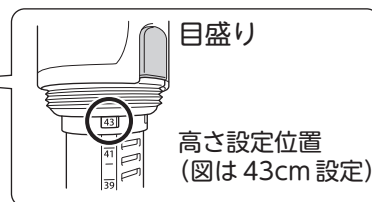
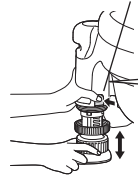
脚高さ調節ボタン

●便座角度

便座角度を2段階調節できます。

0°設定：脚4本とも同じ高さに設定

前傾3°設定：後脚2本を前脚2本よりも2cm高く設定



便座を前傾3°に設定すると排泄しやすい前傾姿勢がとりやすくなります。また、尿が下方へ出しやすくなり、トイレ前方への尿こぼれを減らすことができます。

立ち上がりも
ラク



- ②前脚・後脚を少し上下に動かすと、カチッという音がして脚が固定されます。

警告



脚の向きを変えた状態で使用しないこと

前脚・後脚は目盛りの位置以外の高さで使用しないこと

脚の高さが左右で異なる状態で使用しないこと

前脚が後脚よりも高い状態（後傾状態）で使用しないこと

後脚が前脚よりも3cm以上高い状態（前傾3°を超える前傾状態）で使用しないこと

3. 脚部固定ナットをしめて、固定します

しっかり固定されていることを確認してください。

脚部固定ナット



警告



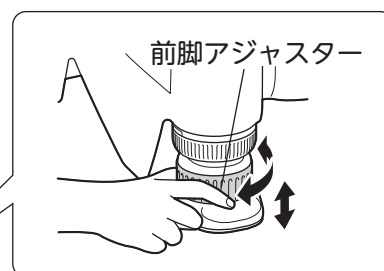
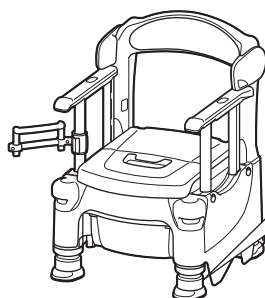
脚部固定ナットがゆるんだ状態で使用しないこと

本体から脚が外れ、転倒やけが、故障、破損の原因になります。

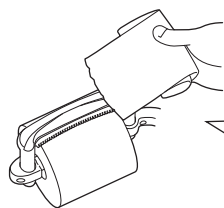
4. 床面によるガタつきを抑えます

床に設置したときにトイレ自体がガタつく場合は、前脚アジャスターでガタつきを抑えることができます。

左右の前脚アジャスターを回転させ、ガタつきが収まるように調整してください。

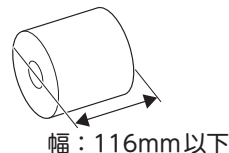
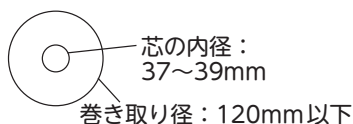


ペーパーホルダーの使いかた



推奨ペーパー
フレッシュパルプの
シングルタイプまたは、
ダブルタイプを
推奨します。

※ペーパーの種類や切り方によって切りにくい場合があります。
※トイレットペーパーは下記のサイズをご使用ください。



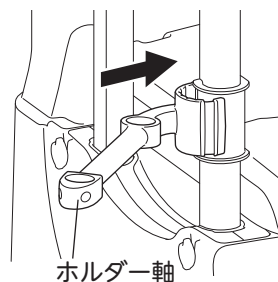
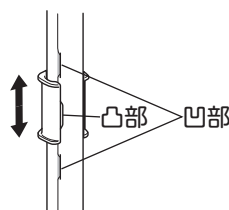
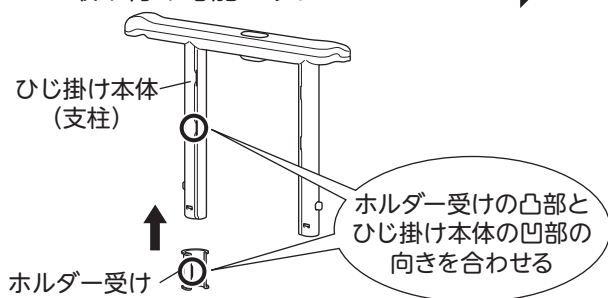
ペーパーホルダーを取り付ける

※ペーパーホルダーはひじ掛けの左右どちら側にも取り付けできます。

- ①ひじ掛け本体を取り外しホルダー受けを下側から差し込んでください。
※ひじ掛け支柱の前側、後側に
取り付け可能です。

- ②凸部と凹部の合う位置
までスライドして固定
します。固定できる位
置が2ヶ所ありますの
で、お好みの高さに合
わせてください。

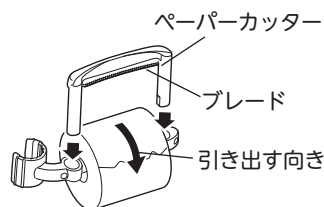
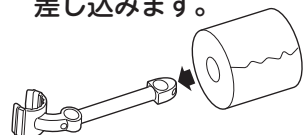
- ③ホルダー受けにホル
ダー軸を取り付けて
ください。



トイレットペーパーをセットする

- ①トイレットペーパーを
ホルダー軸の端から
差し込みます。

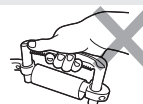
- ②ペーパーカッターの
ブレードとトイレッ
トペーパーの引き出
す向きを揃えてペー
パーカッターを差し
込みます



注意



ペーパーカッターのブレードに強く触れないこと
ブレードに強く触れるとけがの原因になります。



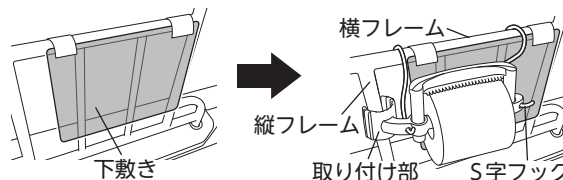
ベッド柵に取り付ける

吊り下げ用穴を使ってベッド柵などに取り付けできます。

※長さ10cm以上のS字フックを2個と、A4サイズの下敷きを1つをご用意ください。

- ①ホルダー軸の内側からS字フックを
「吊り下げ用穴」に通します。

- ②下敷きをベッド柵にテープで貼り付けてから横フ
レームにS字フックをかけて、縦フレームにホル
ダー軸の取り付け部を引っ掛けてセットします。



確認
しまし
よう

！安全
上のご
注意

＊ご使
用の前
に

使いま
しよう

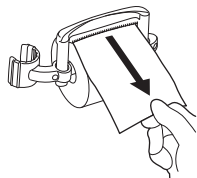
お手入
れしま
しよう

？困っ
たとき
には

✖ ご使用の前に

トイレットペーパーの切りかた

- ① トイレットペーパーをまっすぐ引き出します。



- ② 斜め上方向に引き上げて切ります。



便座シートを取り付けましょう

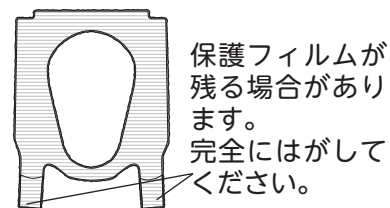
1. 便座のホコリなどを拭きとります

便座のホコリや水気、汚れなどをよく拭きとります。

※便座に除菌クリーナーを使用された場合は、一旦水拭きし、乾かしてからご使用ください。
(吸着力が弱くなります)

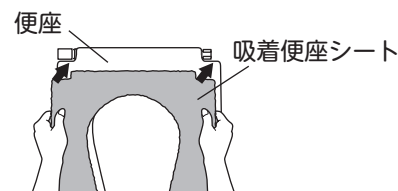
2. 保護フィルムをはがします

吸着便座シート裏面の保護フィルムをはがします。



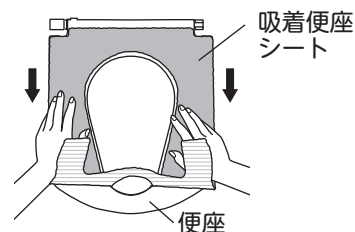
3. 便座に吸着便座シートを合わせます

便座後側の角部に吸着便座シートの角部を図のように合わせます。



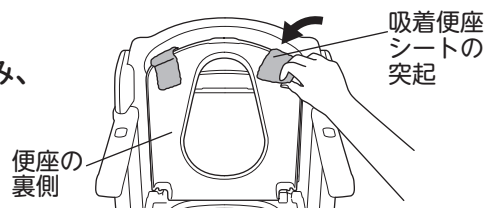
4. 吸着便座シートを便座に貼りつけます

便座上面に沿わせるようにして吸着便座シートを便座に貼りつけます。



5. 吸着便座シートを便座の裏面に巻き込み、貼りつけます

- ① 便座を上げます。
② 吸着便座シートの突起を図のように便座の裏側に巻き込み、突起を便座の裏側に貼りつけます。



便座を本体から外して、吸着便座シートを取り付けることもできます。

便座の取り外し方は…P.37へ



確認しましょう

！安全上の注意

✖ ご使用の前に

♡ 使いましょう

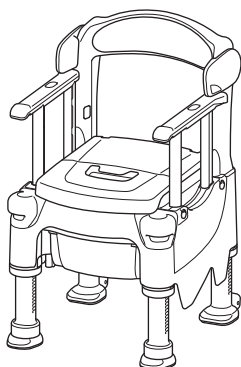
💧 お手入れしましょう

？ 困ったときには

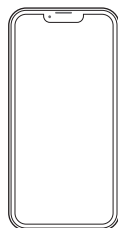
クラウドサービスと接続する準備をしましょう

準備するもの

●組み立て済みのトイレ



●スマートフォン / タブレットなどの情報機器端末



情報機器端末の対応機種については、右記の QR コードを読み取り、当社ホームページをご確認ください。



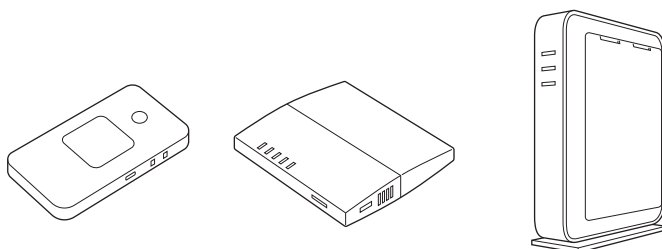
※情報機器端末でモバイル通信（4G、LTE）をする場合は、3G以降の通信環境でご使用ください。

トイレを組み立てていない場合は
P.14～15を参照して、組み立ててください。

●無線 LAN ルーター

※色や形はメーカーによって異なります。

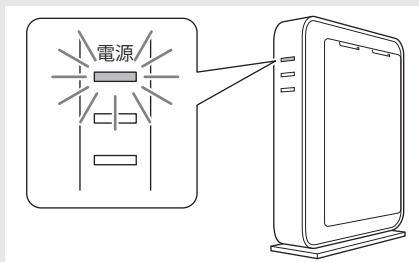
※無線 LAN ルーターは 2.4GHz 帯のみで接続可能です。



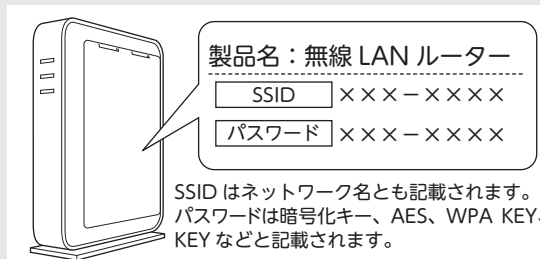
●お使いの無線 LAN ルーターを確認する

無線 LAN ルーターを使用する場合は、次の2点を確認してください。

1. 電源が入っているか



2. SSID とパスワード



※ご不明の場合は、無線 LAN ルーターの取扱説明書をご確認ください。

確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

✖ ご使用の前に

アプリをダウンロードしてログインしましょう

1. 専用アプリ「自動計測トイレ」をダウンロードします



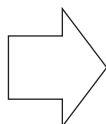
本製品をご利用の際は、専用のアプリが必要です。
右記の QR コードを読み取り、画面の案内にしたがって
ダウンロードしてください。



2. アプリを起動して利用規約を確認します



①アイコンをタップ
してアプリを起動
します。



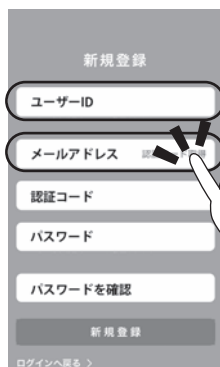
②利用規約とプライバシーポリシーを
ご確認ください、問題なければ
「同意する」をタップしてください。

3. ユーザー ID とパスワードを登録します

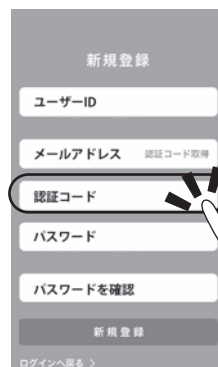
※すでにユーザー ID とパスワードを設定している方は
P. 24 の「4. アプリにログインします」に進んでください。



①ログイン画面の
新規登録をタッ
プします。



②画面の案内にしたがい、
任意のユーザー ID と登
録用のメールアドレスを
入力し、「認証コードを
取得」をタップします。



③②で登録したメール
アドレスに認証コード
が届いたら、アプリに
入力します。

※アプリの内容は予告なく変更（文字など）となる場合があります。

確認しましょう

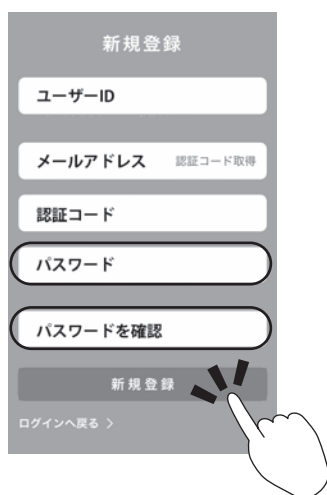
！安全上の注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには



④画面の案内にしたがい、任意のパスワードを入力し、新規登録をタップします。

パスワード設定後にログイン画面に戻れば登録完了です。

4. アプリにログインします



P. 23 「3. ユーザー ID とパスワードを登録します」で登録したユーザー ID とパスワードを入力してログインします。

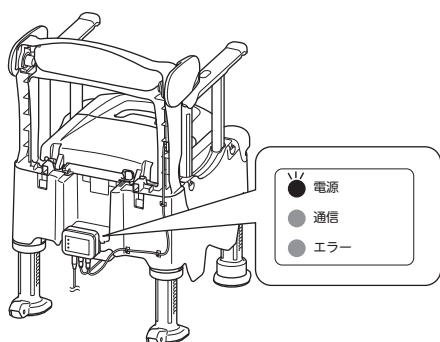
※パスワードを忘れた場合はログイン画面中の「パスワードの再設定」をタップし、画面の案内にしたがい、パスワードを再設定してください。

※ユーザー ID 1 つに対して、トイレを最大 30 台まで登録できます。

アプリの初期設定をしましょう

トイレを無線 LAN に接続する

1. アプリの設定画面で「トイレの登録・削除」をタップします



①制御ボックスの電源ランプが「緑色」に点灯していることを確認します。

※電源ランプが点灯していない場合は AC アダプターの電源プラグをコンセントに差し込んでください。

②アプリの設定画面（画面右下隅の⚙️ボタン）の「■トイレの登録・削除」の「トイレ登録」をタップします。

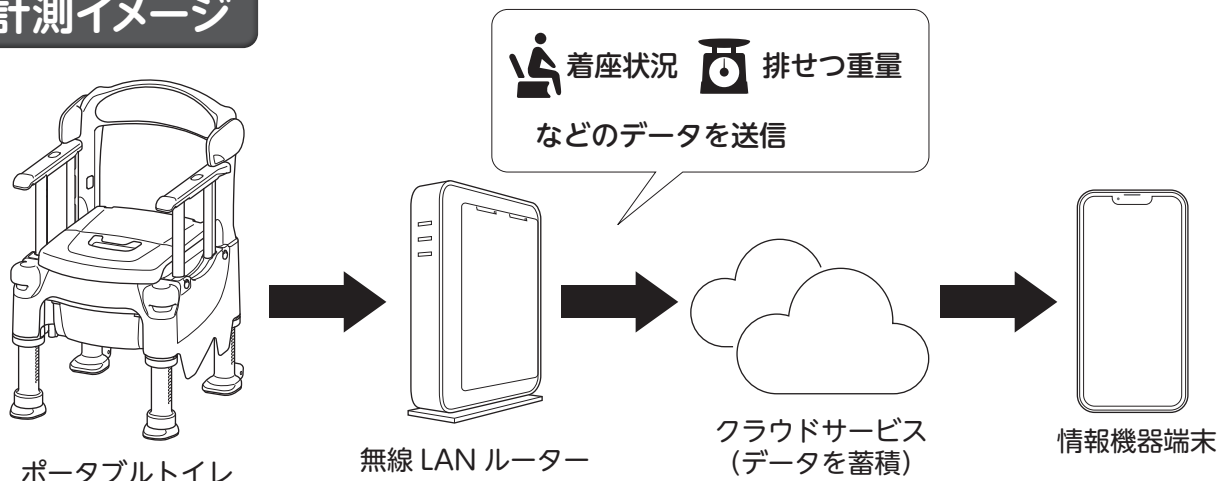
※アプリの内容は予告なく変更（文字など）となる場合があります。

✖ ご使用の前に

2. 情報機器端末にトイレを登録します

トイレの計測データはクラウドに蓄積されるため、必ずトイレと無線 LAN ルーターを接続してご利用ください。

計測イメージ



無線 LAN ルーターと接続する前に情報機器端末にトイレを登録します。
登録方法は2パターンあります。お好みの方法で登録してください。

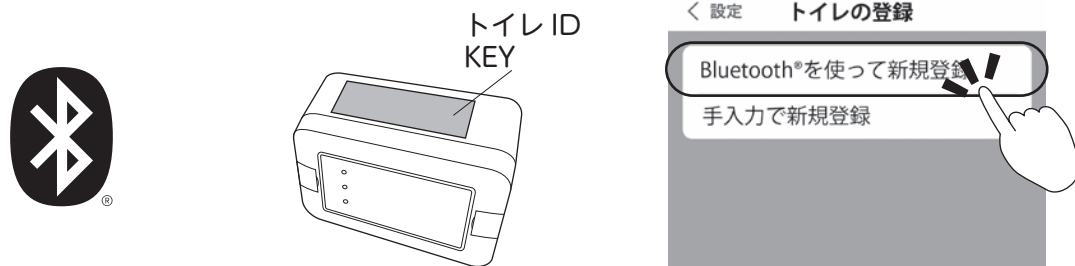
- Bluetooth® を使って登録

「2-1. Bluetooth® を使ってトイレを登録する場合」へ

- 手入力で登録

「2-2. 手入力でトイレを登録する場合」へ

2-1. Bluetooth® を使ってトイレを登録する場合



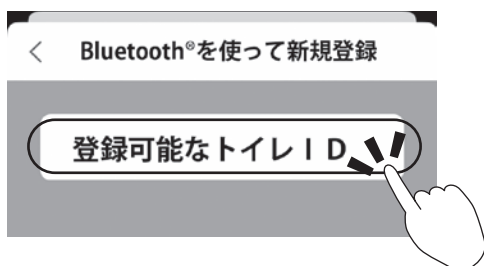
①ご利用の情報機器端末の Bluetooth® が ON になっていることを確認してください。

※トイレは Bluetooth® の接続範囲に設置してください。

②制御ボックスの上部に記載されたトイレ ID と KEY を確認してください。

③アプリの登録画面中の「Bluetooth® を使って新規登録」をタップしてください。

※アプリの内容は予告なく変更（文字など）となる場合があります。



- ④画面上に登録可能なトイレIDが表示されます。ご購入いただいたトイレIDと一致することを確認しタップしてください。

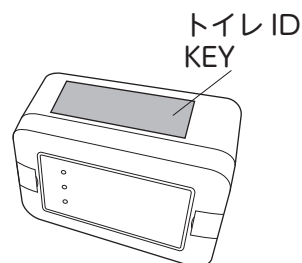


- ⑤登録画面に移るため、任意のトイレ名（または、部屋の名前 / 番号など）と、制御ボックスに記載されたKEYを入力して「登録」をタップしてください。「トイレの登録」画面に表示されれば登録完了です。

2-2. 手入力でトイレを登録する場合

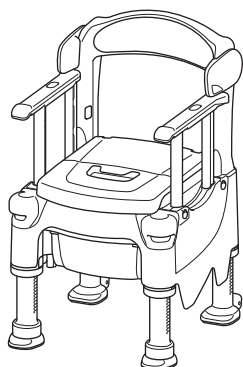


- ①アプリの登録画面中の「手入力で新規登録」をタップしてください。

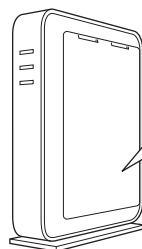


- ②登録画面に移るため、制御ボックス上部に記載されたトイレID、KEYと、任意のトイレ名（または、部屋の名前 / 番号など）を入力し、登録をタップしてください。「トイレの登録」画面に表示されれば登録完了です。

3. トイレと無線LANを接続します



接続範囲内



製品名：無線LANルーター
SSID ×××-××××
パスワード ×××-××××

- ①トイレを無線LANルーターの接続範囲内に置きます。
- 接続範囲は無線LANルーターの性能によります。
 - トイレは2.4GHz帯の無線LANでのみ接続可能です。

- ②無線LANルーターの側面や底面に記載されたSSID、パスワードを確認します。（SSIDはネットワーク名とも記載されます。）（パスワードは暗号化キー、AES、WPA KEY、KEYなどと記載されます。）

※アプリの内容は予告なく変更（文字など）となる場合があります。

確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

✖ ご使用の前に

③設定画面（画面右下隅の⚙️ボタン）の🌐接続設定の「無線 LAN の接続」をタップします。

④トイレへの無線 LAN 接続方法は2パターンあります。お好みの方法で接続してください。

情報機器端末を使用し、SSIDの入力を省略する場合

④ -1 位置情報取得画面が表示されるため「許可」をタップします。

④ -2 「SSID の入力を省略」をタップします。

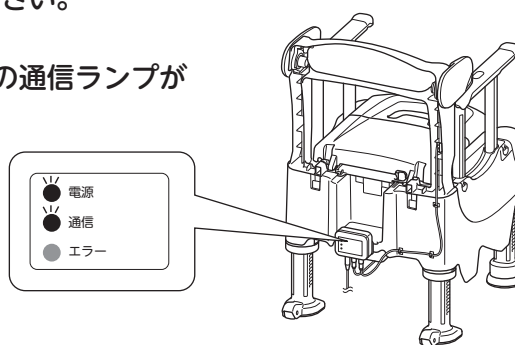
④ -3 無線 LAN ルーターのパスワードを入力してトイレと接続してください。

使用する無線LANルーターのSSIDを手入力する場合

④ -1 画面中の「SSID を手入力」をタップします。

④ -2 無線 LAN ルーターの SSID、パスワードを入力してトイレと接続してください。

⑤接続に成功したら、制御ボックスの通信ランプが青色に点灯します。



※接続できない場合は、お使いの無線 LAN ルーターの SSID、パスワードが合っているか、無線 LAN ルーターの電源が入っているか確認のうえ、再度①～④の手順で接続してください。

各種通知の設定をしましょう



設定画面（画面右下隅の⚙️ボタン）「🔔アラーム設定」のボタンをそれぞれタップすると、複数の設定値が表示されます。ご利用状況に合わせてお好みの値を選んでください。（初期設定では各アラームが「OFF」状態となっています。）

- バケツ交換アラーム
バケツに溜まった排せつ量に応じて、通知ができます。
- 長時間着座アラーム
トイレに座った時間に応じて、通知ができます。
- 着座・離座通知の ON/OFF
着座と離座の検知に応じて、通知ができます。

以上で設定は完了です。

※アプリの内容は予告なく変更（文字など）となる場合があります。

ご使用になる前に

ご使用の前にひじ掛けや背もたれを軽くゆすり、各部にガタつきなどの異常がないか点検すること

ガタつきを感じたときは 詳しくは…P.39「点検のしかた」へ を参照し 対処してください。



警告

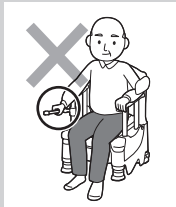


子どもを遊ばせるなど、他の用途では使用しないこと



ペーパーホルダーを手すり代わりにしないこと

転倒やけが、故障、破損の原因になります。



介助者がいない場合、自分自身の身体を十分に安定させられないときは使用しないこと

転倒やけがの原因になります。

ふらつきがある方など



製品に過度な力や強い衝撃を加えないこと

- ひじ掛けや背もたれ、側方ガードを移動時の手すり代わりにする
- 立ち座り時にひじ掛けに全体重がかかるような過度な横方向の力を加える
- 便座・上蓋の上に立つ
- 製品を落とす
- 上蓋やひじ掛けの上に腰かける …など

転倒やけが、故障、破損の原因になります。



体重が100kgを超える方は使用しないこと

転倒やけが、故障、破損の原因になります。



注意



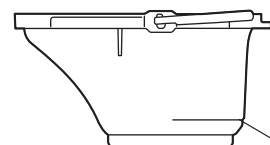
ペーパーホルダーにはトイレットペーパー以外のものを掛けないこと
ペーパーホルダーが外れる原因になります。

使いかた

使用前の準備のしかた

1. バケツに水を入れます

バケツの内側の線（1ℓ）まで水を入れてください。
※バケツに水が入っていない場合は、防臭効果が減少します。
※バケツの水が1ℓより少ない場合、バケツを持ち運ぶ際にバケツが不安定になることがあります。



線（1ℓ）

確認しましょう

！安全上のご注意

✖️ご使用の前に

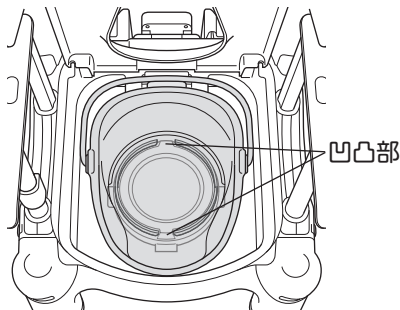
❤️使いましょう

💧お手入れしましょう

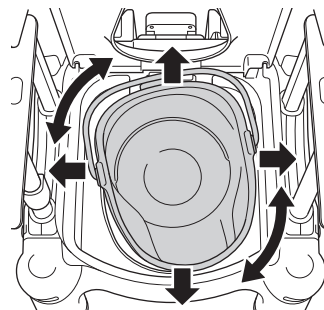
？困ったときには

2. バケツ底の凹部と重量センサーユニットの凸部を合わせるように設置します

バケツを本体にセットし、バケツの蓋を外してご使用ください。



○ 適切な位置の場合



✕ 前後、左右、回転方向にズれている場合

- ・本製品には防臭消耗品が入っております。ご活用いただき、快適にお使いください。詳しくは [安寿 防臭消耗品](#) [検索](#) クリック
- ・便の量が多いときなどは、便が水に隠れる程度に水量を増やしてください。
- ・弊社の防臭消耗品は便の量に対して使用量を決めています。十分に防臭効果を得るためには、水の量に関わらず一回のご使用で、各防臭消耗品の指定する分量を入れてください。

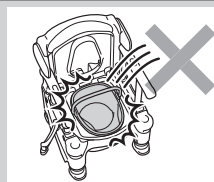


注意



バケツを乱暴に置かないこと

衝撃荷重が重量センサーユニットに伝わり、製品破損の原因になります。



バケツ内へは、ティッシュペーパーなどトイレトペーパー以外のものは入れないこと。トイレで処理する際、詰まる原因になります。

3. 便座を下ろしアプリのバケツ重量リセットボタンをタップします

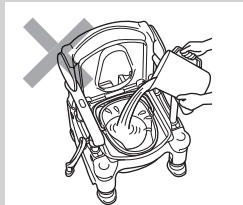
- ①便座を下ろしてください。
- ②アプリのホーム画面最下部の「バケツ重量リセット」をタップしてください。
- ③「バケツの重量をリセットしますか？」の表示が出たら「はい」をタップしてください。
- ④トイレに設置したバケツ（水含む）の重さを差し引いて計測状態に移ります。

注意

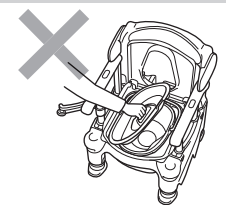


排せつ重量を計測するためには以下のことを行わないこと

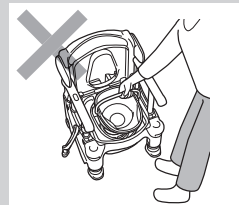
バケツ重量リセットの後に以下の動作をすると重量が変化し、正しく計測できない原因になります。



バケツ重量リセットの後に水を入れる



バケツ蓋をした状態でバケツ重量リセットをする



バケツ重量リセットの後にバケツを置く

4. トイレを利用します

●理想的な排せつ姿勢

便座へ十分に近づき、
ゆっくり座ってください。

※離座の後にバケツの重量を自動で計測します。



まっすぐ
前を向く

軽く股を
開く



前傾姿勢をとり、
骨盤を立たせる

便座の適切な
位置まで、深く
座る

注意



立ち小便でトイレ利用しないこと

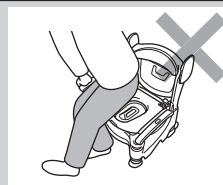
着座センサーが濡れて製品故障の原因になります。
重量を正しく計測できない原因になります。

AC アダプターをコンセントに差し込んでから 30 秒以内は バケツへ排せつしないこと

正しく排せつ重量を計測できない原因になります。

バケツの蓋をバケツにセットしたまま トイレに座らないこと

座った時の体重が重量センサーに
加わり、製品故障の原因になります。



5. トイレ利用状況をアプリから確認します

ホーム画面（画面左下隅の🏠ボタン）をタップすると以下のような利用状況を確認できます。

〈ホーム画面の表示内容〉

- 着座、離座を検知するとホーム画面のイラストが切り替わります。同時に情報機器端末に通知が届きます。

- 直前に利用した着座状況や排せつ重量はホーム画面の「最新情報」から確認できます。

- 長時間アラームとバケツ交換アラームの通知を止める場合は、ホーム画面のアラームリセットをタップし、画面の案内にしたがって操作ください。

※「アラームリセット」を行うまで
1 分おきに通知が届きます。



確認しましょう

！安全上の注意

✖ご使用の前に

使いまししょう

お手入れしまししょう

？困ったときには

※アプリの内容は予告なく変更（文字など）となる場合があります。

6. 排せつ状況をアプリで分析します

分析画面（画面下部中央の📊ボタン）をタップすると以下のような排せつ状況の分析ができます。

複数名でご利用の場合は「トイレ選択」をタップし、利用状況を確認したいトイレを選択してください。

排せつリズムを分析する場合

右記画面中の開始日（いつから）と終了日（いつまで）を入力すると、入力期間内の排せつ重量と着座時間の平均値をグラフで表示します。
（計測データは過去 1 か月以内で閲覧可能です。）

グラフからは利用頻度と排せつ重量から排せつリズムを確認することができ、頻尿、便秘、脱水症状といった健康状態の把握やトイレへの誘導に活用できます。

1 週間分のデータを閲覧する場合

右記画面中の「2023 年 11 月 11 日までの 1 週間」をタップすると、分析年月日を選択できます。
年月日を入力した日付から過去 1 週間の着座時刻、着座時間、排せつ重量のデータを一覧表示できます。
（計測データは過去 1 か月以内で閲覧可能です。）

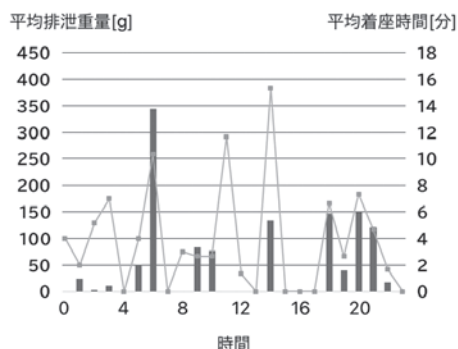
データのグラフ化

トイレ選択 FX-30 Blue >

いつから 2023年11月9日 >

いつまで 2023年11月11日 >

■ 平均排せつ重量[g] — 平均着座時間[分]



1 週間のデータ一覧

2023 年 11 月 11 日までの 1 週間 >

日付	着座時刻	着座時間	排せつ重量
11月11日	0:20	12分28秒	0g
	1:40	5分32秒	68g
	2:10	15分30秒	12g
~~~~~			
	21:22	4分01秒	98g
	22:48	4分59秒	50g
11月11日 合計	-	146分30秒	1160g



※アプリの内容は予告なく変更（文字など）となる場合があります。

## 汚物処理のしかた

バケツ柄を真上に持ち上げたときに、バケツ柄が動かないようロック状態となり、安心して持ち運べます。

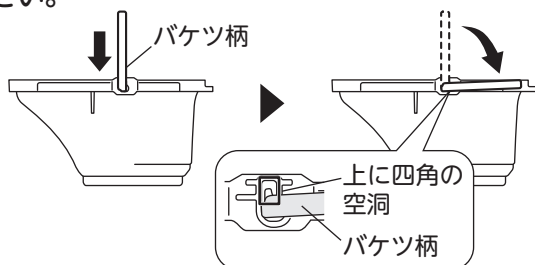


ロック状態になると安定感が増し、安心して持ち運びができます。

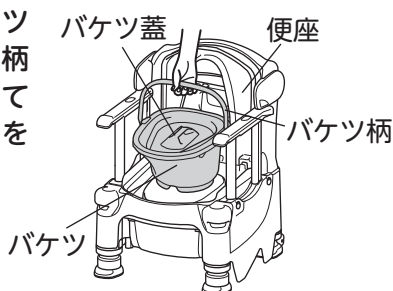
### ロック解除状態

バケツ柄のロックを解除した状態でポータブルトイレに収納してください。

バケツ柄を下に押し、そのままバケツ柄を後ろに倒してください。



①便座を上げ、バケツ蓋をして、バケツ柄をしっかりと持ってゆっくりとバケツを取り出します。



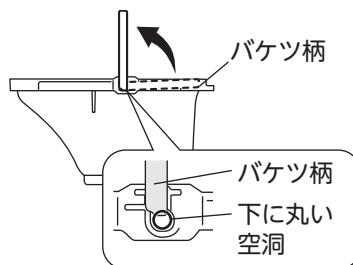
処理後は、逆の手順でバケツを設置し「使用前の準備のしかた」に戻り、使用前の準備をしてください。

詳しくは…P.28～29へ

### ロック状態

バケツ柄をロックした状態で、持ち運びや汚物処理をしてください。

バケツ柄を真上に持ち上げるとロック状態になります。



②汚物をトイレに流し、バケツを洗浄します。

※右図のように、バケツ柄を持ち、もう片方の手でバケツ後方を支えると安定してトイレに流せます。



※弊社防臭消耗品は、汚物と一緒にトイレへ流すことができます。浄化槽に流しても問題ありません。

※受け板に尿がこぼれた場合は…

詳しくは…P. 37「お手入れしましょう」へ

#### 注意



バケツに水、汚物、汚物処理袋、トイレットペーパー、紙以外の物を入れて持ち運ばないこと

バケツ柄に負荷がかかり、変形・破損するおそれがあります。

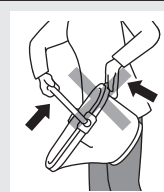


#### 注意



ロック状態のバケツ柄に必要以上に力を加えないこと

バケツ本体とバケツ柄の回動部に必要以上の力を加えると変形・破損するおそれがあります。



確認しましょう

！安全上のご注意

＊ご使用の前に

使いましょ

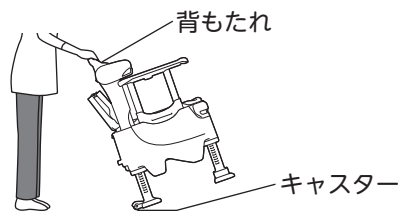
お手入れしましょ

？困ったときには

# ❤️ 使いましょう

## 移動のしかた

背もたれを持ち、本体を斜めに傾け、キャスターを床につけて、ゆっくり移動させてください。



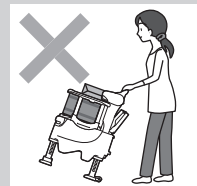
### 警告



#### 物をのせたまま移動させないこと

- ・人や物をのせたまま移動させない
- ・バケツに水や汚物を入れたまま移動させない

けが、故障、破損、服や床を汚す原因になります。

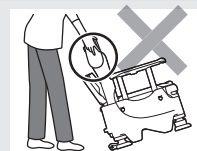


### 注意



#### 側方ガードやペーパーホルダーをつかんでトイレを移動させたり、傾けないこと

けが、故障、破損の原因になります。



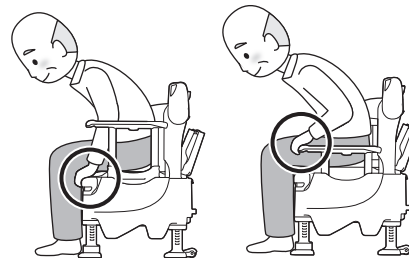
## こんな使いかたができます

### 立ち上がりやお尻拭きが楽にできます

- 姿勢保持グリップに手をつくると前傾姿勢が取りやすくなり、立ち上がりやお尻拭きが楽にできます。

もし姿勢保持グリップの位置が低いと感じる場合は、ひじ掛け高さを低く（高さ6cm～）してご使用いただくこともできます。

※姿勢保持グリップは本体から取り外して、住宅用洗剤（弱アルカリ性・中性）で洗える構造です。



確認しましょう

！安全上の注意

✖️ご使用の前に

❤️使いましょう

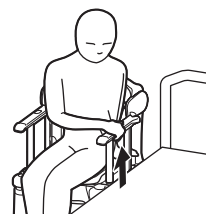
💧お手入れしましょう

？困ったときには

## 楽に座位移乗できます

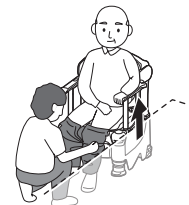
### ●立ち上がれないが座位移乗ができる場合

ひじ掛けを便座面まで下げ、身体を引き寄せながらトイレに移乗し、奥のひじ掛けをつかんで身体を便座の中央まで引き寄せ、便座に座った後、ひじ掛けを上げて使用できます。



### ●介助される方が補助して移乗させる場合

ひじ掛けを便座面まで下げた状態で身体を支えてトイレに移乗させ、ひじ掛けを上げて使用できます。



## 座った状態での横倒れを防げます

### ●ひじ掛けの昇降操作やお尻拭き動作など、上体が不安定な時に側方ガードで上体を支えることができます。

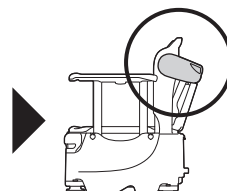
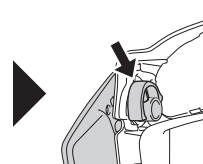
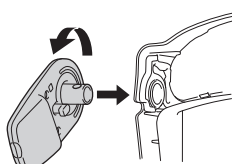
- 側方ガードを使用する時は、側方ガードを前方へ倒してください。



- 座位移乗など側方ガードのある位置のスペースが必要な場合は、側方ガードを上へ向けてください。



- 側方ガードを使用しない場合は、側方ガード固定ピンを取り外し側方ガードを後方へ向け、側方ガード固定ピンで固定してください。

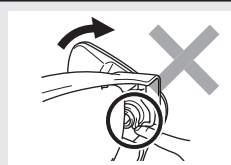


注意



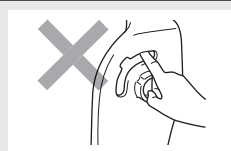
**側方ガード固定ピンに触れた状態で、側方ガードを動かさないこと**

手指がはさみ込まれ、けがの原因になります。



**側方ガードを外した状態で使用しないこと**

側方ガードを外した背もたれの穴部に触れた際に手指がはさみ込まれ、けがの原因になります。



確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには



## 上蓋を外して使用できます

- 着座時に上蓋が背中に当たったり、後方からお尻をケアする場合など、上蓋が不要なときは、取り外すことができます。

外しかたは…P.37「1. 上蓋を取り外します」へ



円背の方や後方からケアしたい場合におすすめです



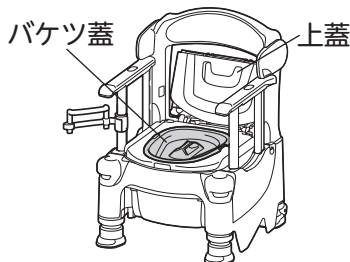
上蓋  
を外す



## バケツ蓋を便座の上にのせてフタをすることができます

- 上蓋を外した場合や、上蓋の開閉動作が難しい場合は、バケツ蓋を便座の上にのせてフタをすることができます。

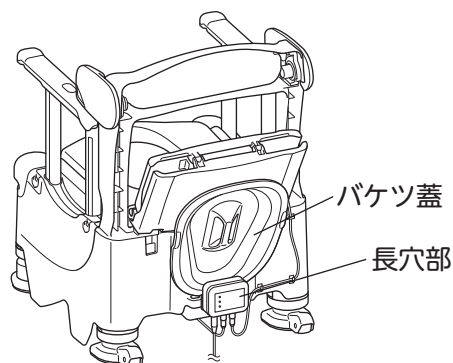
※バケツ蓋が汚れている場合は、洗ってからご使用ください。



上蓋の開閉が難しい場合におすすめです

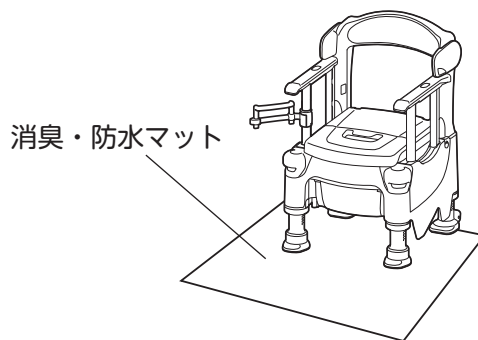
## 本体の後ろ側にバケツ蓋を保管できます

- 本体（後側）の長穴部にバケツ蓋を取り付けて保管できます。  
バケツ蓋の持ち手を本体後方に向け、前縁を差し込みます。



## より快適にご使用いただくために

- 別売品のご紹介  
便座に座る前に用便されてしまう場合もあります。  
ポータブルトイレ専用の消臭・防水マット（別売品）を敷いておくと、より快適にお使いいただけます。



確認しましょう

！安全上の注意

✖️ご使用の前に

❤️使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

# 💧 お手入れしましょう

## お掃除のしかた

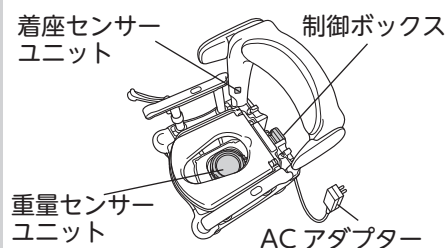
### 警告



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くこと

制御ボックス、着座センサーユニット、ACアダプター、重量センサーユニットには水をかけないこと

感電、ショート、火災の原因になります。



🔍 確認しましょう

⚠️ 安全上のご注意

✖️ ご使用の前に

💧 使いましょう

💧 お手入れしましょう

❓ 困ったときには

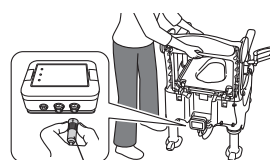
### 注意



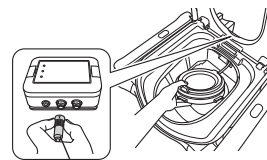
背もたれを外す時は制御ボックス右側のコネクタを取り外すこと

重量センサーユニットを外す時は制御ボックス中央のコネクタを取り外すこと

断線して故障の原因になります。



コネクタ



コネクタ

### 注意



次にあげるものではお手入れしないこと

- ・シンナー ・クレンジング ・酸、アルカリ性洗剤
- ・塩素系薬剤（洗剤）や熱湯（煮沸消毒など）による殺菌、消毒
- ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、その他製品を傷つけるもの

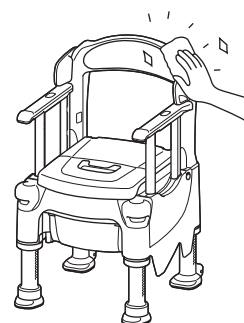


※重量センサーユニット、着座センサーユニットは上記のほかにアルコールも使用しないでください。

※ひじ掛け、脚は上記のほかに、住宅用洗剤・アルコールも使用しないでください。製品が劣化し、けがの原因になります。

## 本体のお手入れ方法

- いつまでも気持ちよくお使いいただくために、こまめに汚れを落としてください。
- 汚れはスポンジかやわらかい布に、住宅用洗剤（弱アルカリ性・中性）をふくませてふきとってください。ただし、ひじ掛けと脚は水拭きのみとしてください。



# 🔧 お手入れしましょう

## 上蓋・便座・受け板・バケツ・バケツ蓋のお手入れ方法

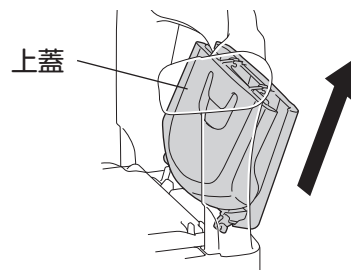
上蓋、便座、受け板、バケツ、バケツ蓋は取り外して水洗いすることができます。

以下の手順で取り外してください。

※バケツ蓋を便座の上に置くときは、洗ってからご使用いただくことをおすすめします。

### 1. 上蓋を取り外します

上蓋を二つ折りにして、斜め上へ引き抜いてください。

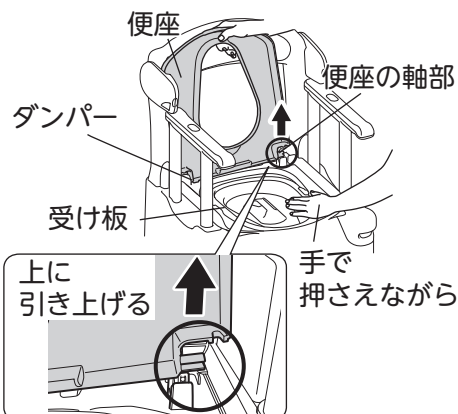


### 2. 便座を取り外します

便座を上げて、受け板を手で押さえながら、図のように便座の右側を上へ引き上げ、軸部を外します。



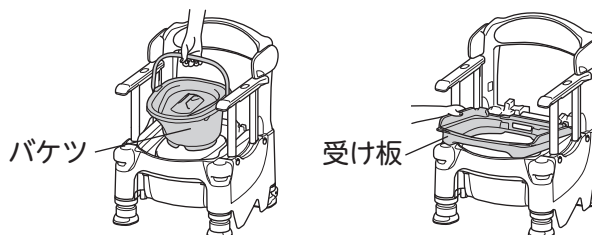
ダンパーが外れた場合は、P.41「よくあるご質問」をご参照の上、取り付けてください



### 3. 受け板、バケツを取り外します

バケツを取り出し、受け板を外します。

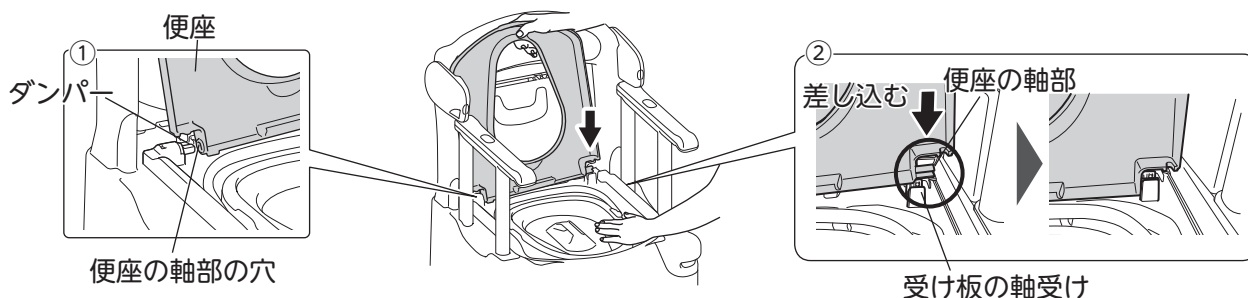
バケツの取り外しかたは…P.32へ



お手入れが終わったら、受け板、便座、上蓋、バケツの順に設置します。

#### ●便座の取り付けかた

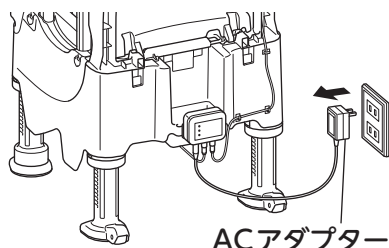
- ①ダンパーを便座の軸部の穴に差し込みます。
- ②便座の軸部を受け板の軸受けに上から押し込みます。



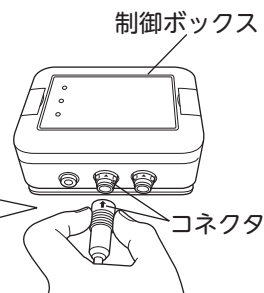
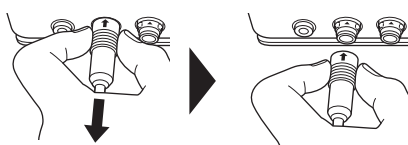
## 重量センサーユニットのお手入れ方法

### 1. 重量センサーユニットのコネクタを取り外します

- ① ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。



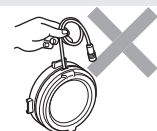
- ② 制御ボックス中央のコネクタを掴み、外側の部品を手前に引きながら取り外してください。



注意



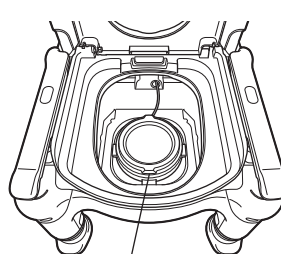
重量センサーユニットはコードだけをもって運ばないこと  
断線して故障の原因になります。



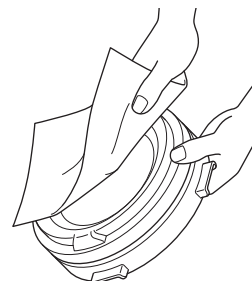
### 2. 重量センサーユニットをふきます

便座を上げ、バケツを取り出してから、重量センサーユニットを取り出し、スポンジかやわらかい布に住宅用洗剤（中性）をふくませてふきとってください。

ただし、コネクタは乾拭きのみとしてください。



重量センサーユニット



警告

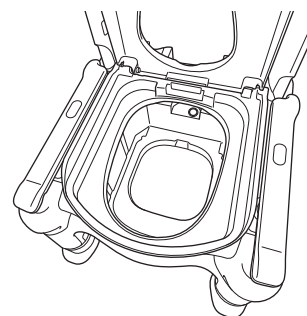


重量センサーユニットには水をかけないこと  
感電、ショート、火災の原因になります。

### 3. 本体の内側をふきます

本体内側の汚れはスポンジかやわらかい布に住宅用洗剤（弱アルカリ性、中性）をふくませてふきとってください。

※お手入れの後は逆の手順で組み立ててください。



確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

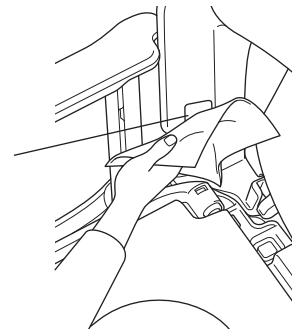
？困ったときには

# 💧 お手入れしましょう

## 着座センサーユニットのお手入れ方法

- ① ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ② 着座センサーカバーは表面をスポンジかやわらかい布に住宅用洗剤（中性）をふくませてふきとってください。

着座センサー  
カバー



ただし、コネクタは乾拭きのみとしてください。

### 警告



**着座センサーユニットには水をかけないこと**  
感電、ショート、火災の原因になります。

## 点検のしかた

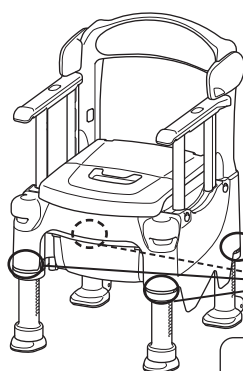
安全に長くお使いいただくために、必ず点検やメンテナンスをおこなってください。

お手入れして取り付けした後や、調節の後、ご使用になる前に、各項目を確認してからご使用ください。

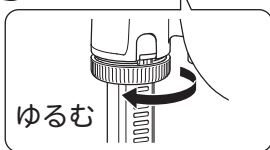
下記の点検をおこなった時に不具合を感じた場合はただちに使用をやめ、お買い上げの販売店や弊社「お客様相談室（フリーダイヤル：0120 - 86 - 7735）」までご相談ください。

ご使用の前に以下の部品がゆるんだり、外れたりしていないか各部にガタつきなど、異常がないか点検すること

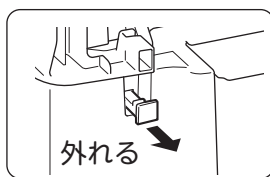
本体が不安定になり、けがの原因になります。



脚部固定  
ナット

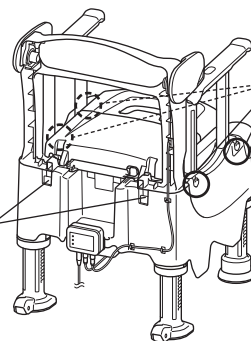


ゆるむ

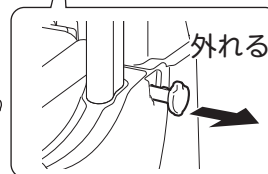


外れる

背もたれ  
固定ピン



ひじ掛け  
固定ピン



外れる

背もたれ固定ピンが外れている場合は…P.14を参照して、固定してください。

脚部固定ナットがゆるんでいる場合は…P.18～19を参照して、しめ直してください。

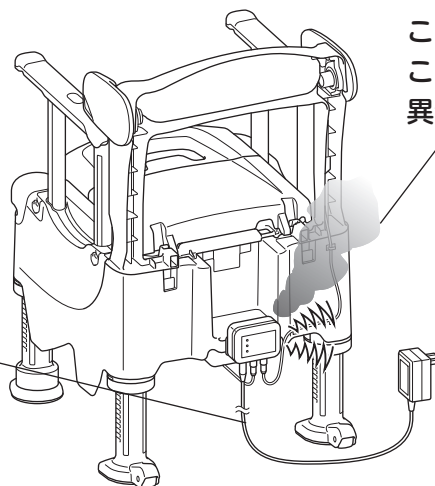
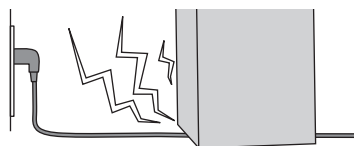
ひじ掛け固定ピンが外れている場合は…P.17～18を参照して、固定してください。



## 点検のしかた

安全に長くお使いいただくために、必ず点検やメンテナンスをおこなってください。

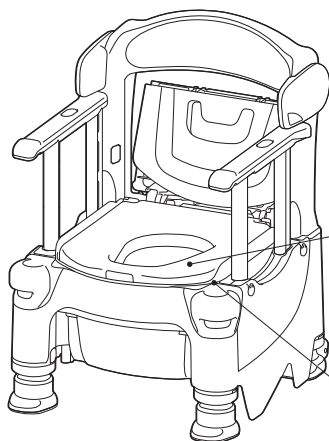
電源コードが熱くなっていないこと  
傷んだり、挟み込んだりしていないこと



こげ臭いにおいがしないこと  
異音・異臭がしないこと

## 交換部品

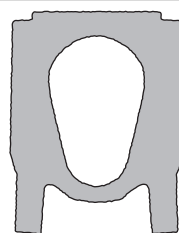
●製品が劣化・破損した場合は、お買い求めになった販売店へお問い合わせの上、部品を購入し、交換してください。



バケツ式



吸着便座シート



交換方法は…P.21 へ

確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

# ? 困ったときには

## よくあるご質問

Q 便座のダンパーが外れてしまい、戻しかたがわかりません。

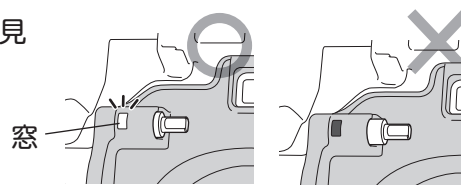


A. 以下の手順で取り付けてください。

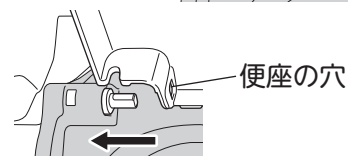
①受け板の穴に、まっすぐ差し込みます。



②穴の窓から、ダンパーの白い部分が見えるまで、しっかり差し込みます。



③ダンパーに便座の穴を合わせて差し込みます。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

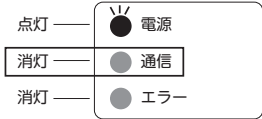
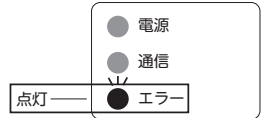
使いましょう

お手入れしましょう

? 困ったときには

## 故障かな?と思ったら

本書をよくお読みの上、次の点をお調べください。

こんなとき	確認してください	対処方法
アプリに重量計測データや通知・アラームが届かない	ACアダプター・重量センサーユニットのコード接続が誤っていませんか。	P.14の「組み立てかた」にしたがって正しく接続してください。
	制御ボックスの通信ランプ（青色）が消灯していませんか。 	トイレを無線LANに接続できていません。P.24の「トイレを無線LANに接続する」にしたがって正しく接続してください。
	制御ボックスのエラーランプ（赤色）が点滅していませんか。 	・トイレに接続している無線LANルーターに不具合が発生している場合があります。情報機器端末に無線LANを接続の上、webブラウザにアクセスするなど接続状態を確認するか、無線LANルーターの取扱説明書などに従い、作動を確認してください。     ・無線LANルーターが正しく作動している場合は、制御ボックスのプログラムがエラーを起こしている可能性がありますので、ACアダプターをコンセントから抜き、10秒たってからコンセントに差し込んでください。
	通知・アラームが届かない場合（重量計測データ以外） アプリの設定画面の「アラーム設定」で使用したい通知・アラームの設定がOFFになっていませんか。 	P.27「各種通知の設定をしましょう」にしたがって、使用したい通知・アラームの設定をON・数値選択してください。
	通知・アラームが届かない場合（重量計測データ以外） 情報機器端末（スマートフォン／タブレット）設定      ・「自動計測トイレ」アプリからの通知をOFFにしていますか。     ・おやすみモード（または集中モード）がONになっていませんか。	・「自動計測トイレ」アプリからの通知をONにしてください。     ・おやすみモード（または集中モード）をOFFにしてください。

確認しましょう

！安全上の注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

# ? 困ったときには

確認しましょう

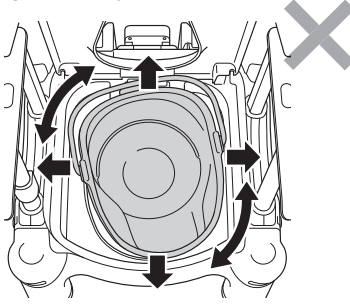
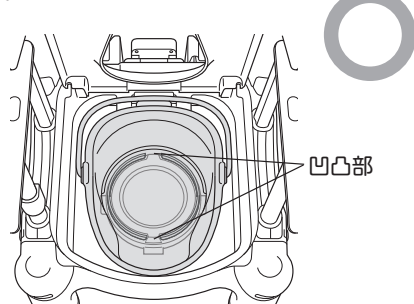
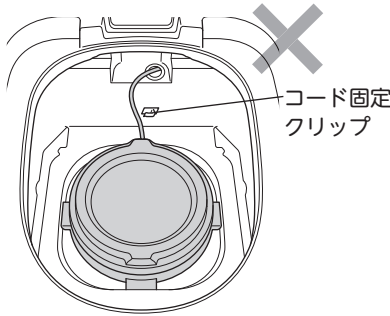
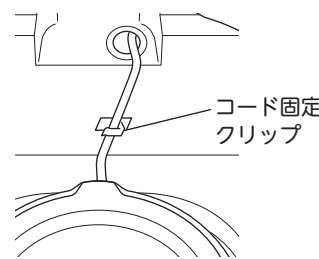
安全上の注意

ご使用前に

使いましょう

お手入れしましょう

? 困ったときには

こんなとき	確認してください	対処方法
トイレに着座していないのに、アプリに着座通知が届く	着座センサーカバーの前に布団が被さったり、荷物などを置いて遮っていませんか。	着座センサーカバーの前のものを取り除いてください。
	便座を上げた状態で放置していませんか。	便座を上げた状態が続くと着座と検知してしまいます。 便座を速やかに下ろしてください。
	金属板・鏡面のもの・照明の近くや、太陽や照明など光が直接当たる場所で使用していませんか。	左記のような場所を避けてご利用ください。
「排せつ重量」や「バケツ交換までの重量」の誤差が大きい (30g以上の誤差がある)	バケツが重量センサーユニットに対して、前後、左右、回転方向にズレていませんか。 	バケツ底の凹部と重量センサーユニットの凸部を合わせるように設置してください。 
	重量センサーユニットのコードがコード固定クリップから外れていませんか。 	重量センサーユニットのコードをコード固定クリップに取り付けてください。 
	汚物処理袋を使っていませんか。	汚物処理袋を外してご利用ください。
	立ち小便で使用していませんか。	トイレに座って使用してください。
	じゅうたんやカーペットなどの凸凹した場所で使っていませんか。	平坦でトイレがガタつかない場所で使用してください。

確認しましょう

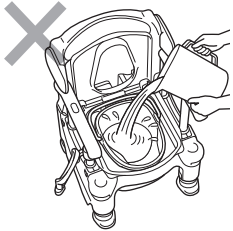
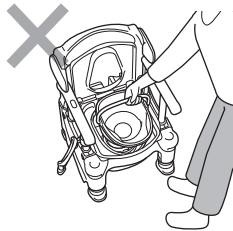
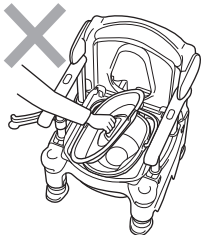
！安全上のご注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

こんなとき	確認してください	対処方法
「排せつ重量」や「バケツ交換までの重量」の誤差が大きい (30g以上の誤差がある)	「バケツ交換までの重量」の誤差が大きい場合 バケツ交換後にアプリで「バケツ重量リセット」をタップし忘れていませんか。	バケツ交換後に必ずアプリでホーム画面（画面左下隅の🏠ボタン）をタップし、画面最下部の「バケツ重量リセット」をタップしてからトイレ利用してください。
	「バケツ交換までの重量」の誤差が大きい場合 アプリで「バケツ重量リセット」をタップした後に以下の動作をしていませんか。	アプリでホーム画面（画面左下隅の🏠ボタン）をタップし、画面最下部の「バケツ重量リセット」をタップした後に左記の動作は避けてください。
	✕    バケツ重量リセットの後に水を入れる   ✕    バケツ重量リセットの後にバケツを置く   ✕    バケツ蓋をした状態でバケツ重量リセットをする	



# ? 困ったときには

メモ

🔍 確認しましょう

⚠ 安全上のご注意

✂ ご使用前に

💖 使いましょう

💧 お手入れしましょう

? 困ったときには

## 知的財産権などについて

- Bluetooth® は、Bluetooth SIG, Inc の登録商標であり、アロン化成株式会社はこれらのマークのライセンスに基づいて使用しています。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標であり、アロン化成株式会社はこれらのマークのライセンスに基づいて使用しています。

## 保証とアフターサービス

商品のご購入に関するお問い合わせ、ご相談は…お買い求めの販売店へ  
商品の仕様等に関するお問い合わせ、ご相談は…下記お客様相談室へ

### 不具合が発生したとき

万一故障したり、また異常を感じた場合は、ご自分で修理、改造などを絶対にしないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

#### ●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきますので、製品に保証書（取扱説明書）を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

#### ●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。  
部品供給、また修理対応期間はメーカー製品廃番後3年となります。  
ただし、期間内でも破損箇所によっては、部品供給、または修理できないケースがございますのでご了承ください。

#### ●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

**技術料** は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業、作業員の出張にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。

アロン化成株式会社

フリーダイヤル

お客様相談室 ☎0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の  
月～金 10:00～16:00  
(12:00～13:00 はのぞく)

※本製品をほかの方にお譲りになる場合は、必ず本書もあわせてお渡してください。

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

### 保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にご相談ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
  - 1) 保証書のご提示がない場合。
  - 2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 3) 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
  - 4) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
  - 5) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、異常電圧、その他の天災地変による故障または損傷。
  - 6) 消耗品の損傷及び汚れ。
  - 7) 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
6. 電気部品の機能を維持するために必要な補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
7. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

〈個人情報の取扱いについて〉

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。  
なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	ご住所 〒 〒 TEL
★販売店	住 所 〒 店 名 TEL

★ 印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。  
もし記入のない場合は直ちに買い上げの販売店にお申し出ください。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見  
・お問い合わせは

お客様相談室 フリーダイヤル ☎ 0120-86-7735  
(受付時間) 祝祭日以外の月～金 10:00～16:00 (12:00～13:00はのぞく)

- ・お客様からいただいたお電話は、内容確認のため、録音させていただいております。
- ・個人情報は適切に管理し、修理やご相談への回答などの情報提供のみに利用いたします。

製造・発売元

TOAGOSEI グループ



アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL <https://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索